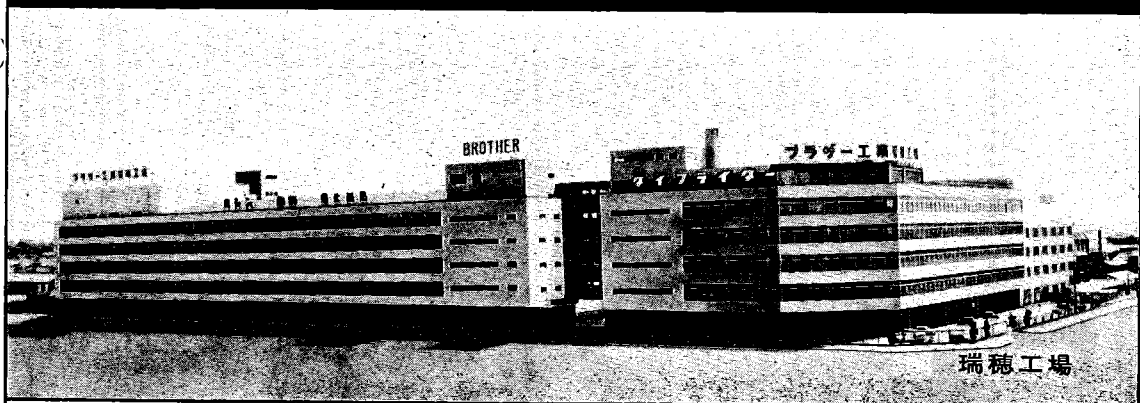


「ミシンメーカー」から 「各種機器の総合メーカー」へ



ブラザーはミシンの技術を母胎に新製品の開発に努め、多角化を進めてまいりました。現在ブラザーには、ミシン、編機、事務機、家庭電器、工作機、楽器の6つの部門がありませんが、いずれもその優れた品質で、世界の市場をリードしております。ブラザーはこの成果に甘んじることなく、さらに自社技術の開発と取り組み、各種機器の総合メーカーとして一段と飛躍すべく胎動を始めております。

BROTHER ブラザー



ブラザー工業株式会社
本社 名古屋市瑞穂区堀田通9の35
TEL(811)2511 大代表

「ミュンヘン」への道

オリンピックにおける球技が8ヶ国になるかは、IOC・IHF・主管国であるドイツ協、ドイツハンドボール協会などの意見が種々に伝えられ、現在どうなるのか確定的ではない。

ミュンヘン・オリンピックでハンドボールが行なわれることは確実だというだけで気のもめる話だ。

云いふるされていることであるが、このチャンスをつかむことは日本のハンドボール界にとってはもとより、世界のハンドボール界にとっても、必要なことは云うまでもあるまい。

いかなる意味でチャンスといわれているか、これは各人各人ただばくぜんとチャンスといっている、それぞれの思惑はかなり異っている。

ある人はオリンピックに出るといふことそれだけで、チャンスといっていると思われるし、ある人はオリンピックに出場しジャーナリズムにのることによって普及が推進すると考えるであらうし、まさに各人各様の受け取りかたをしている。

現在のハンドボール界の傾向はとにかく、オリンピックに参加することが目的なので

あって、これをどう生かすかというところには、まだ考えがつかっていない。もっとも参加するというだけで、多くの難関をかかえているのであるから、とてもそこまで考えが進んでいないのも無理からぬ話なのかもしれない。もちろん、強力な選手団を作りあげ、オリンピックに参加し好成績を挙げることが出発点になるのだから、それは非常に重要なことであるが、当面ハンドボール界にとつて、何が一番目的なのかをしつかりと見極めておくことが必要であらう。

オリンピックをキッカケにして、発展進捗しようとするのがあくまでも目的でなければならぬと思う。オリンピックというものは、一つの完結した目的であるのではなく、より大きな目的のための一つのキッカケもしくは手段であるのだ。オリンピックを一つの自己完結的な目的としない限り、あくまでも、十年後、あるいは五十年後のハンドボール界が日本において、否、世界において、どのようにあるべきなのかのヴィジョンをもって、そのヴィジョンに達つするためのまず第一の手掛りとして、今回のオリンピックを考えることがハンドボール界にとつて必要なことである。(藤本)

時評

○……秋の国体(長崎)と本格的インドアシーズンに開かれる二つの全国大会をめぐるいくつかの新しい問題がおきている。

国体での問題とは、いつものことから出場選手の資格についてだ。

今年も予選段階でいくつかのトラブルが起きているが、いずれも前年度出場県とのからみである。

得点(都県別対抗)かせぎのため県から県を渡り歩くいわゆるジプシー選手を防ぐために前年の出場県が重視されているわけだが、前年に県予選で敗退した者にもこの規制が適用されるかどうかは微妙なところだ。

要綱では地区予選会まで含むとされているが字句だけから推せば地区とはブロックまでで県までは含まないという解釈が十分に成り立つ。

しかし、規程の思想からすれば県大会まで含めるべきであらう。日本協会は早い時期にこの点への見解を示し、来年度のト

ラブルを未然に防いで欲しい。○……全日本学生(11月・東京駒沢)は、参加校が男子45、女子9と増え主管の関東学連は今さら大会期間を延ばすわけにもい

かず男女とも一日づつダブルヘッダーを組んでなんとか切り抜けることになった。学園紛争がなく開催期がもう少し早ければ男子は50校を越しただろうといわれる。予選制を布いて32校におさえるか新しい大会方式を生み出すか、これまた早急に来年への対策を公けにすることをせまられている。

○……12月の全日本選抜(東京)についてもくすぶりがあろう。参加チームを一気に4チームにしぼったことについては今のところ賛同者の方が多い。

問題は出場チームの選考基準があいまいな点である。今年の場合、特別編成された選考委員会の案が常務理事会で修正されて決定したが、男子では実力重視か組織(選出母体)重視か争点になったと聞く。

一部にこの大会はハンドボールのPR的要素が強いのだから出場チームもバラエティに富んだ顔ぶれにしたらという意見があるようだが、競技のPRというならあくまで強者・精鋭でなくてはなるまい。執行部が「地方不在」、現場不在」といった

声を気にしすぎて組織や加盟団体の顔色をうかがうような態度をとらぬようついでながらつけ加えておこう。(X)

「ハンドボール」

11月号(第70号) 目次

「ミュンヘンへの道」……………(1)

時評……………(1)

IHF、オリンピックは……………(2)

男子16を要望……………(2)

全日本選抜出場チーム決まる……………(3)

「選抜」の検討が焦点……………(4)

世界選手権基金運動新局面へ……………(5)

全国クラブ大会私案……………(6)

波紋広がるかモロッコの抗議……………(8)

全日本学生選手権展望……………(10)

関東学生秋季リーグ戦……………(12)

ヨーロッパ遠征報告③……………(17)

海外トピックス……………(20)

特別研究論文

ハンドボール発祥は……………(22)

デンマーク：馬場太郎……………(22)

ハンドボールの歩み⑩……………(26)

ヨーロッパの技術研究⑤……………(28)

地方球信……………(31)

各地の記録……………(31)

編集後記……………(32)

表紙写真・関東学生秋季リーグ
日体大対中央大戦から(10月
20日・駒沢屋内球技場)

撮影・山田真市

IHF、男子16ヶ国を要望 女子も省いても

オリンピック球技参加国数問題

ワ決議に對抗している。

国際ハンドボール連盟(IHF)は、公報79号(10月号)の巻頭で「オリンピックに男子16チームの参加を主張」という論調を述べた。

これは今年の6月ワルシャワで開かれた国際オリンピック委員会(IOC)総会で、球技8ヶ国案が決議されたことに対するIHFとしての初めての見解であり、「反対」の意思表示である。

×

IHFはワルシャワ決議後16チームのオリンピックハンドボール参加を主張

フットボール、ハンドボール、バスケットボール、バレーボール、ホッケー、水球を代表する国際連盟はIOCが採用したワルシャワ決議に強硬に抗議した。

ワルシャワでの決議によれば前述の団体スポーツの参加国は8に減らされなければならない。新しいこの規定はすでにミュンヘンから有効化されている。

IHFはIOCに次のような電報(要旨)を打った。

『参加国の数を減らすことを聞いて驚きに堪えず。かつローザンヌの国際スポーツ連盟(IIF)とIOCの会合では、ミュンヘンでの減少の問題は全然示されなかった。』

なおさら驚きの至りである。その上、ミュンヘンでIOCに提出された競技時間表(日程表のことか・編集部)及び参加に基く計画は何の反対もなくワルシャワで承諾された。IHFは更に本決議に關し非常な失望と関心を感じるとともにミュンヘンのオリンピック組織委員会の同意のもとにこの最近の決議と先に決定した16ヶ国を認めることにつき再審査することをIOCへ要求する。

IHFとしては男子チームの参加数16を減らすよりも、むしろ女子を省く方がよい』

IOCの技術委員長A・タカラムはミュンヘンの女子8、男子8チームを許可する決議をIHFに正式に通知して来た。この正式通知後IHFは再び次のような抗議電報を打って反対の意を示した。

『IHFはIOCがワルシャワ決議の取り消しと変更をすることを希望する。』

その時以来、関係スポーツ連盟代表者の会合はIOC会長A・プランデーの議長の下に開催された。出席の全代表者は再び抗議を提出した。IHF副会長のP・ハイバーク(スウェーデン)は世界のハンドボール人を代表してこの会合に出席。A・プランデー会長は、これらの問題は10月のドブロンク(ユーゴ)で行はれるIOC会合に於いて再び討議し、かつライプチヒにおけるIOC会合に通知すると各連盟に確約している。

現在の状態は以上のとおりである。IHFはこれまでこれ以上のことは出来なかったが、オリンピックにおけるハンドボール競技は16の男子チームで行われるか、あるいは男8、女8で進めなければならぬかは、10月のドブロンクの会合で決まるだろう。ドブロンクに於ける決定はIHFと他のIHFが好むと好まざるにかかわらず最終的なものとなる。

しかし、フットボールだけ例外といったことは受け入れられなければならない。ドブロンク決議はすべての団体スポーツに対し公平・有効でなければいけないものである。

強化対策にも影響

本誌でも「オリンピック参加国数」については各関係筋からの情報を集めてそのつど報道して来たが、かんじんのIHFの態度をつかむことができなかった。今回、公報の到着で初めてその見解を知ることができたのだが、

① IHFも、16を8にする変更(ワルシャワ決議)に対し、まったく知らされず、抜き打ち的なIOCの通達にはげしい抵抗を示している。

② IHFとしては男子8、女子8とするより、女子を省いて男子16とすることを強く要望している2点が判った。

③ は予想されたことだが②は大いに注目される。

今夏、欧州遠征した全日本の村田弘監督は「西ドイツでは女子の実施をあまり好んでいない」という情報をもたらしていたし、IHFのいわゆる「西側」が女子の採用について積極的でないという空気は馬場太郎氏(前日本協会副会長、今春渡欧)からも伝えられていた。

よる男女実施の意向は極めて強いようであり「男女8」「男10、女6」といった情報もかなり流れて来ていたものである。

何れにせよ、IOCは「男8、女8」案をドブロンクでも強く押し出すであろう。IHFその決定をのむか「男子単独(16)」をゆずらぬかはまたたく予測がつかないが、長い論議となっていたこの問題もどうやら10月末に結着がつきそうだ。日本協会もそれによって強化方針が左右されるわけ、特に女子のオリンピック対策は「IOC、IHFの態度待ち」(村田強化対策委員長の語)だけにドブロンクの会合を大いに注目している。

ポーランドトナメント
などには不参加……全日本

日本協会は、ポーランドから来春1月末の「ポーランド国際トナメント」、2月中旬にチェコから、それぞれ招待(いずれも男子)を受けたが、世界選手権直前のためいずれも参加しないことを決めた。

なお、チェコの女子1部リーグに加盟しているブラティスラバ・クラスナイ・クラブから交流の希望が寄せられている。

全日本選抜(12月) 出場チーム決まる

日本協会はこのほど、12月19日から21日まで東京体育館で開く第16回全日本選抜選手権の出場チーム男女それぞれ4チームを次のように発表した。

▽男子
全立教(東京) 大崎電気工業(埼玉) 日本体育大学(東京) 全日本学生選手権優秀校
 全日本総合優勝 全日本総合2位 韓国遠征全日本学連代表 (11月30日に決定)

▽女子
大洋ニパート(熊本) 大崎電気工業(埼玉) 三菱鉛筆(神奈川) 田村紡績(三重)
 全日本総合優勝 全日本総合2位 全日本総合選手権準決勝進出

年末のビッグイベントとして東都のスポーツファンの間に定着した感じの全日本選抜選手権について、昨年あたりからいっそう内容を充実するため「6チーム5日間リーグ」「4チーム3日間リーグ」などの意見が非公式ながら関係者の間で出されていた。

今年の大会は、いちおう前年どおりという意向があったようだが9月21日の全国理事会で「4チーム3日間リーグ」という案に決定をみた。

年末における観客動員などから推して期間の短縮による効果は大いにあると思はれ、第1日から即優勝へつながる4強のぶつかりあいはこの大会の新しい魅力となる。

問題は出場チームの選考にあった。特に男子は、8チーム制の昨年でも3時間近い論議を4回の

もくり返すほど。4チームに選ばれた今年はいっそうの難行が予想された。

はたして出場チーム選考委員会(若崎技術部長ら7人)案が提出された9月28日の常務理事会では選考の基本方針をめぐって論争となり、結局、全日本総合の上位2者(全立教・大崎電気)と全日本教職員選手権優勝の東京教員ク、韓国遠征校学連選考会1位の日体大という委員会案が修正され、東京教員クに代って11月26日から駒沢で開かれる第12回全日本学生選手権優勝校を加えることに落ちついた。

常務理事の担当決まる
 日本協会は9月28日の常務理事会で常務理事増員にもなる常務理事陣の新担務を次のように決めた。

これまで部長(各パート責任者)以外の常務理事は、無任所的立ち場をとっていたが、今回から全員を各部に配した点が注目される。

なお、総務部は総務・企画部と改組され事業、広報、登録一般事務などを統括する。(○印部長)

- ▽技術部 ○若崎重富、田中秀夫
- ▽審判部 ○安藤純光、山田計
- ▽国際部 ○宮崎慎六、入江暢一
- ▽財務部 ○森岡毅雄、佐久間義
- ▽編集部 ○藤本 強
- ▽総務・企画部 荒川清美(理事 長兼務) ○杉山 茂
- 嶋田新太郎、渡辺一己
- 田中滋章

百二十チーム増 日本協会登録
 日本協会は10月15日現在の全国登録チーム数を発表した。

それによると総チーム数は一五六六(男一〇五九、女五〇六)。

昨年9月現在より百二十チームの増加を見ている。種別では高校(男女)が一〇九六と全体の七割を占め、教員チームが47都道府県協会のうち41協会で編成されたのも注目してよい。種別チーム数は次のとおり。

▽一般男子(含学生) 三五七▽同女子(同) 六九▽教員 四三▽高校男子 六五九▽同女子 四三七

評議員の代理資格変更
 日本協会では、規約第15条の2を次のように変更すると発表した

『評議員は、副会長または副部長(高体連)あるいは各組織、各加盟団体の理事長またはこれにかわる者を代理出席せしめることができる。ただし、本会役員をこれにあてることが出来ない』

(注)この変更は、田村会長から提案され全国評議員の郵便投票(定数50)で決められたもの。

郵便投票は10月10日ノ切で総投票数33、賛成32、反対1だった。

なお、規約第14条の1の七常務理事の定員数10名以内を、若干名と変更する事後承諾も郵便投票で承認(賛成32、反対1)された。

国体委員に荒川理事長
 日本協会は新体制にもなる体協派遣役員などを次のように決めた。

国体委員以外はいずれも留任

- ▽体協評議員 田村 正衛(会長)
- ▽JOC委員 渡辺和美(副会長)
- ▽競技力向上委員 西 敏郎(副会長)
- ▽国体委員 荒川清美(理事長)

なお、西副会長療養中の代行は宮崎常務理事。またIHF関係担当は渡辺副会長。

女子はいわゆる実業団4強を推す声が選考委員会、常務理事会ともに強く順当に決まったが、出場を辞退するチームがある場合は全日本学生選抜チームを出場させるという附加案が注目されよう。

全日本総合で田村紡績を降した美和ク(東京)については資料不足ということで推せんが見送られた。

今回の選考が大会の約3ヶ月前に行はれたことに対し尚早説もあるが、荒川新体制の意向として、この大会の目標の一つに競技収入の獲得があり大会準備の万全を期すためには、この時期の決定はいたしかたない。

むしろ、日本協会には必ずらしい早手廻しの処理ではなからうを期待してよいのではなからうか。好試合の連続は必ずだけに運営面での充実が注目される。

女子は

女子は

女子は

“選抜”の検討が焦点

全日本選手権検討小委員会

【全日本選手権各大会の再検討を行うための小委員会は、若崎技術部長を中心に調査を進めているがこのほど行った全国関係者へのアンケートではかなり多範囲な意見が寄せられ、この問題の難しさを教えている。

現行の大会のうち全日本総合、全日本選抜の2大会について回答の6割近くが「検討したほうがよい」としており両大会の存在については

- 全日本総合廃止 7%
- 全日本選抜廃止 37%
- 現状のまま(両大会併存) 40%
- 全日本選抜の方法を変える 5%
- 11%
- その他

という数字がでている。検討の焦点は全日本選抜にしほられた感じで、同委でもこの大会をどうするかを最大課題だといっており、それによつて全日本総合にも影響してくるとみられる。

例えば、全日本選抜を6月頃開いて、全日本総合を今まで全日本選抜の行われていた12月に廻す。それまでに加盟団体の全日本選手権(学生、実業団、教職員、高校)

を終了するようにしておけば全日本総合は各層のチャンピオンチームを集めることができる。

2月に定着した感じの実業団選手権が小委員会の結論待ちという柔軟性のある態度なので、この案の実現性はないとはいえない。もつとも、全日本総合を12月に

男子、ベスト8(前大会)でリーグ制……2月の全日本実業団

リーグ制……2月の全日本実業団

全日本実業団連盟は10月5日東京で理事会を開き、主に来年2月7日から5日間名古屋(愛知県体育館ほか)で行われる第10回全日本実業団選手権について協議した

その結果、同大会の男子は前大会(44年2月・横浜)のベストエイトによる準決勝(2組)・決勝リーグ制を採るという注目すべき決定をみた。ベストエイト以下及び新参加チームは別にトーナメントを組む。

このシステムは実業団男子のレベルアップを企図するため採られたものだが、全国大会を実力による二つ以上のクラスに分けて行うのは球界ではじめてのことである。

開く是非が新たな問題となろうし会場を国体開催地の前年に廻るという内規も再検討されなければならない。

全日本選抜については学生、実業団、教員の各選抜による大会にしてはという意見も出ている。

なお、常務理事会では、小委員会の答申案が10月中にまとまらないような場合は、いかなる実施・変更も昭和46年度からということを申し合せている。

実連としては、次回以降もこの方法をつづけていくかどうかは未定だが、継続する場合は今年の大大会のベストエイトの上位2チームとトーナメント戦の上位2チームを自動的に入れ替える。

前大会のベストエイトは大崎電氣(埼玉)以下三景(東京)、常盤工業(岐阜)、住友化学菊本(愛媛)、富士製鉄名古屋(愛知)日進商会(神奈川)、千代田印刷機製造(千葉)、日本網管京浜(神奈川)の各チーム。

なお、女子はリーグ戦の予定。男女とも申しこみ切りは12月15日、組み合せ抽せんは12月20日。

自衛隊大会は日本協会主催 全日本実連では来年度以降の「全国自衛隊(選抜)大会」について協議したが、自衛隊連盟の結成は当分行わず、同大会は日本協会の主催によって開いていくことを日本協会へ要望することになった。

これは、自衛隊関係者からの意向を主にしてとりきめたもので、自衛隊側は来年6月19、20、21日東京駒沢(屋外)で第2回大会の開催を望んでいる。


なお、日本協会では技術部が自衛隊での普及を来年度の事業計画の一つにしており、技術部―自衛隊関係者―実連の慎重な打ち合せが必要のようだ。

全日本、関東学生と対戦 男子ナショナルチーム(世界選手権第3次候補)は11月15日午後5時から東京・早大記念会堂で関東学生選抜と2試合を行う。


関東学生選抜のメンバーは11月4日に決まるが秋季リーグの成績を中心に2チームが編成される。

NHKでTVスポーツ教室 NHKテレビスポーツ教室(教育テレビ毎週日曜・午前9時〜10時)は11月9、16日ハンドボールを採りあげる。指導は村田弘選手強化対策委員長、実技は全日本男子、聞き手は田辺礼一アナウンサー。

日本ハンドボール協会公認



ゴールドスター ハンドボール シューズ



岡山釣鐘工業株式会社 東京

「世界選手権基金運動」新局面へ

日本協会では事業の国際化、拡大化による予算の増大にともなう財源（収入源）確保の一方法として今年の6月「世界選手権基金運動」（案）を提案し、全国関係者からその主旨への賛同を得たものの、その実施方法についてはいくつかの難点が指摘され進展をみせぬままになっていった。

しかし、協会財政の緊迫はかなり深刻なものとなり、森岡財務部長（常務理事）の見通しでは今年度はかなりの赤字予算となりそうで、改めて「世界選手権基金運動」の検討が必要となって来た。

このため、10月の月例常務理事会では「基金運動」を施行する方向へ進めることを確認、嶋田常務理事を委員長とする小委員会を編成し運動の具体化をはかることになった。

同委員会の初会合は10月23日日本協会で行はれ、6月の提案時点において、「主旨にはまったく異存はないが、徴収方法に研究の余地がある」とした多数の意見を参考とし、大会毎に選手一人々々から募金するという案を白紙にもどして、新たに「一般募金」役員募金」の二つの柱を設けそれにそって徴収する方法をこころじることになった。「一般募金」は、年度登録時に各チームから徴収するもので、同委員会では高校チーム百円、その他のチーム二百円という

額が示された。

また「役員募金」は、日本協会会長、副会長、全国評議員、日本協会役員、全国都道府県協会理事、加盟団体理事長、全国都道府県協会及び加盟団体役員（理事）からそれぞれのランクに応じて金額を決め寄附をおおごうというものである。金額については全国評議員会または全国理事会の席上で協議されるが、このうち都道府県協会及び加盟団体役員（理事）については、それぞれ定数や構成面で事情が異なるため、一協会（団体）単位の負担額を定めることになりそうだ。

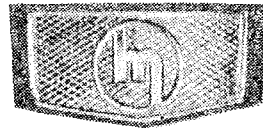
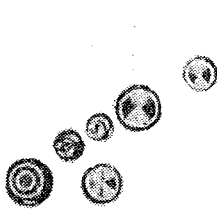
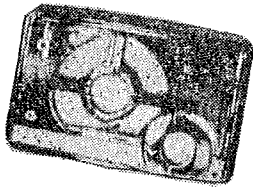
このほか、一口一百万円の賛助寄附を実業団オーナー、一般OBなどから募ることも申し合わされた。現在の日本協会財政を支えているのは登録金、用具検定料、体協からの補助金などが、いずれも現状では目いっぱい金額で大きな増額は望めず、したがって増大する支出に比例した収入は他の方法に求めざるを得ない。

競技収入の増大や財源確保事業の着手なども構想されているようだが「世界選手権基金運動」もそうした苦しい情勢のなかで、世界選手権派遣費などの一部にでも充たさせればということでも考え出されたものであり、運動の主旨が理解され、一日も早く実施の軌道にのることが望まれている。

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……

……ありません!



精密金型設計・製作

マイクロプラスチック成型

プラスチックメッキ

株式会社 宗形製作所

本社 大阪府高槻市辻子241番地 TEL 高槻 (0726) 75-5551
 東北本社 福島県福島市清水町字中谷地48番地 TEL 福島 (02452) 3-2812・2911
 宗形工業化学株式会社 大阪府高槻市辻子252番地の1 TEL 高槻 (0726) 75-5767~8
 京都金型製作株式会社 京都市南区上島羽花名町19番地 TEL 京都 (075) 68-9701

臨時常務理事会議事録

9月28日(抜すい)

新常務理事陣による初会合。

一、日本協会規約第16条の3「会

はじめにおことわりしておくが拙稿はあくまで私案である。

日本協会諸賢はもとより、総務企画スタッフ各位にもまだはかたはらない。

来年度から実施できるわけでもないが多くの意見・批判が寄せられることを期待して発表するものだ。

クラブの全国大会を開くべきだ。開く時期にきている。

クラブは日本協会(球界)にとって実に貴重な「人的資源」であり「財源」でもある。私案を掲げよう。

一、全国大会は時期尚早。まず「クラブ王座決定戦」を。

下段に掲げた「大会段階案」を見ていただこう。結論からいならクラブの大会は1泊2日の限度、したがって多数による数日間におたる大会は難しいとみたのが段階制の発想点である。

○県別選手権を47都道府県で5月31日までに終了させ代表チームを決める。
○ブロック選手権は北海道から

長、副会長は理事となる」という条文は検討の要があると思われるので評議員会に研究を要望する。

一、日本協会財政はかなり困窮して来ているので財務部を中心に会長、副会長理事長、総務企画部

大会私案	選手権	期日
・県別選手権 (47都道府県)	4~5月	
・ブロック選手権 (全国9地区)	6月	
・インター・ブロック選手権 (東日本、西日本)	7月	
・王座決定戦	?	

九州まで6月中に行うことを原則

全国クラブ大会私案

杉山茂

(総務企画担当常務理事)

とする。ブロック選手権への各県から何チームの代表を送るかはブロックの事情にまかせる。

○インター・ブロックは言葉を変えれば東日本選手権と西日本選手権である。東は北海道、東北、関東、北信越、東海。西は近畿、中国、四国、九州、(沖縄)とする

代表は各ブロックから2チームづつ送り7月中に終了する。
○東日本、西日本の代表(優勝チーム)によって王座決定戦を行う

対策をこうしたい。(田村会長) 一、クラブチームのための全国大会について検討する。(総務企画部)

一、全日本実連から「大会の協賛者にボール業者(社)や企業を依

期日と場所はあらかじめ決めず、代表チームのどちらかのホームコート(そのチームの属する地域の体育館使用が理想)で行う。なお、仮に北海道代表と九州代表の争奪

とも承認してよいだろう。期日を?としたのは、代表両チームによって話しあうという新しい考えを盛ってみたいためである。

二、段階により色別の優勝旗を

社会人野球の祭典都市対抗の優勝チームへ黒獅子旗、地域予選優勝チームへ白獅子旗、県予選優勝チームへ青獅子旗が贈られるのは有名。そこで、この大会もブロック選手権、インターブロック、王座とこの3段階の勝者に同じデザインながら色の異った優勝旗を送ったらどうだろう。調達は日本協会。初年度に経費がかかるけれど、最強チームは三本の優勝旗を掌中にするわけだ。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

一、協賛者にボール業者、企業を依頼し広告の協力などを受けるとはよいが、プログラムなどはいいものか? 問い合わされたが、日本協会としては次のような見解をとる。

月例常務理事会議事録

10月9日(抜すい)

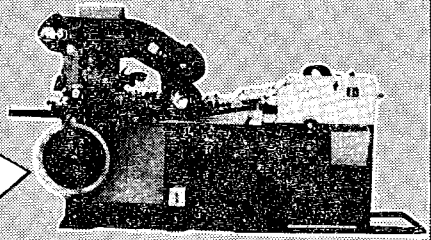
一、ヨーロッパから帰国の渡辺副会長の報告によれば「バーマンIHFF会長は、ミュンヘンオリンピックのハンドボールは男子16ヶ国で行うことを強く希望している」とのことである。(田村会長)

一、全国高体連ハンドボール部昭和44年度優秀選手案を了解。

一、第10回全日本実業団選手権要項の承認

一、世界選手権基金運動を再検討するための小委員会を編成する。委員長は嶋田常務理事とし委員は次の五常務理事。

一、体協「日本アマチュアスポーツ年鑑」委員に藤本常務理事を決定。
一、全国評議員会、理事会の招集



高性能機パーフェクトのほかにも
たくさんのすぐれた印刷機材があります

印刷機械

●パーフェクト(全自動日四裁凸版印刷機)●各種断裁機

材料

●引戸式ケース馬●スチール製和文植字台●パテントゲラ棚…など多種

母型
活字
写真製版



千代田印刷機製造株式会社

本 社 東京都千代田区神田猿樂町1の4 電話(03)(292)2011代~8
横浜支社 横浜市西区高島2丁目10番20号 電話(045)(441)6782代~4
福岡支社 福岡市御供所町3番36号 電話(092)(28)3960・0153
千葉支社 千葉市市場通り122 電話(0472)(27)6463・(22)3979
立川工場 昭島市東町1丁目1番5号 電話(0425)(23)3471~3
九州工場 佐賀県小城郡牛津町 電話(95207)0072

波紋広がるかモロッコの異議

11月15日と29日に世界各地で行われる第7回世界男子7人制選手権の地区予選(注・11試合)を前にモロッコ協会が、今回の予選方法にIHF(国際ハンドボール連盟)の世界選手権大会規程の精神を尊重していないという異議を申し立て、このほどIHFや各国協会へ抗議文書を送付、成り行きが注目されている。

IHFが今年の3月バゼル(スイス)で決めた地区予選の組み合わせでは、モロッコはポーランドと対戦しなければならないことになっているのだが、IHF世界選手権大会規程第3章第7条「世界選手権大会方法・予選の項」によれば、本大会が今回のように16ヶ国で行われる場合は、各大陸につき1ヶ国は予選なしで本大会への出場権を得ると明記されている。

モロッコは当初、アフリカ大陸からのもう一つの大会申し込み国チュニジアと代表権を争うことになっていたのだが、昨年3月フランスフルトで予選カード編成のため開かれIHF技術委員会席上、チュニジアの不参加が表明され、モロッコは自動的にアフリカ大陸代表権を獲得したものとみなされた。ちなみに、日本がアジア大陸

から唯一の参加国として代表権を与えられたのもこの席上である。ここまでは一応問題はなかったのだが、その後、昨秋起きたヨーロッパにおける国際(政治)情勢の変動で、フランスフルト会議で決められた予選の実施が難しくなりIHF技術委は今年3月バゼルで予選方法を再検討の結果、新しいカードを発表した。

日本のアジア大陸代表権は前回どおり認められたが、モロッコはポーランドとの対戦を義務づけられたのだ。

IHFがいかなる見解のもとにモロッコへアフリカ大陸代表権を与えないのかは不明だが、消息筋は「アフリカ大陸諸国に対する実力評価がIHF内部で低いためモロッコが『犠牲』にされたのではない」とみている。

モロッコの抗議は筋が通っていると支持するムキもあり、ポーランドとの対戦拒否という最悪の状態も予測される。

またIHFが「大陸」という単位をはずして考えるという前兆だという観測もあり、そうなればオリンピックを控えてモロッコの投じた波紋は大きな広がりを見せよう。日本・イスラエル戦も要請

ところで、モロッコは、今回の抗議書のなかで、アメリカ大陸の代表権はアメリカとカナダの間で正当に行われようとしているにもかかわらず、アフリカ大陸がまったく無視されていることを激しく非難するとともに、アジア大陸の代表を日本とイスラエル両国が争わないのも不当ではないかといっている。

IHFの決めた予選の組み合わせではイスラエルは東ドイツと対戦することになっており、IHFはイスラエルをアジア扱いにしては

イスラエルが強豪のひしめくヨーロッパ地区をさけてアジア地区へ転籍するのではないかと、これは二年ほど前からしきりにいわれていたが、いぜんイスラエルはヨーロッパでの活動をつづけ、今年のヨーロッパカップトーナメントにも代表チームを参加させているのだ。

4年に1度開かれるアジア大会のいくつかの競技にはイスラエルも代表を送っており、ハンドボールの場合も、同国がアジア転入を希望したら、それを拒む理由はない。

しかし、イスラエル側に現在までそうした動きや日本協会への働きかけはいちどもなく、それだけにモロッコが文書の中でイスラエルをアジアと断定しているのは、ヨーロッパ球界やIHF周辺ですらにそうした意向があるのではないかと推測もできる。

ミュンヘン・オリンピックの前大陸別の予選が行われるとしたら、イスラエルは日本と韓国だけ

IHFの規定中には大陸間の地理的な明確な規定はない。地図によって定められた境界をとるのが常識であるが、ことハンドボールに関しては、というよりもイスラエルに関しては、数多くの特殊事情が存する。

読者もすでに承知しておられるように、イスラエルはユダヤ教を信じ、国を失ったユダヤ人のために、その地域の住民の意向を無視して、第二次大戦後に設けられた国。回教圏のドマンナカに突如出現し、まわりの回教国とは鋭く対立し、小ざりあいを含めて、戦火がたえない。

のアジア地区に移ってくることは充分予想されよう。

村田選手強化対策委員長の案では、来春世界選手権の帰途イスラエルに立ち寄り2試合を行いたいとしているが、もし、前述のような推測が実現へ向かうようだと、この親善試合は今後の日本ハンドボール界に大きな意味をもつてくることになるのではなからうか。

らざるを得ない。そこでいきおい、ヨーロッパ諸国との交流を行なうようになる。それでも、遠征チームが来た場合、イスラエルと回教国を一度に遠征するということはまず考えられない。今年の東ドイツの遠征にしても、イスラエルは除かれている。というように状況にあり、またイスラエルの国力とハンドボール界の人脈を考えるとならばヨーロッパに密着してきたのは当然であろう。

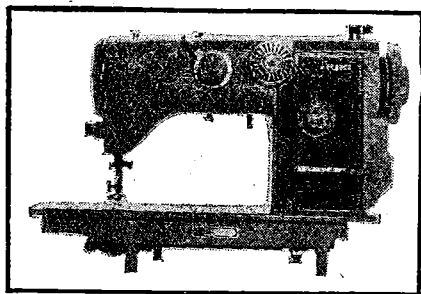
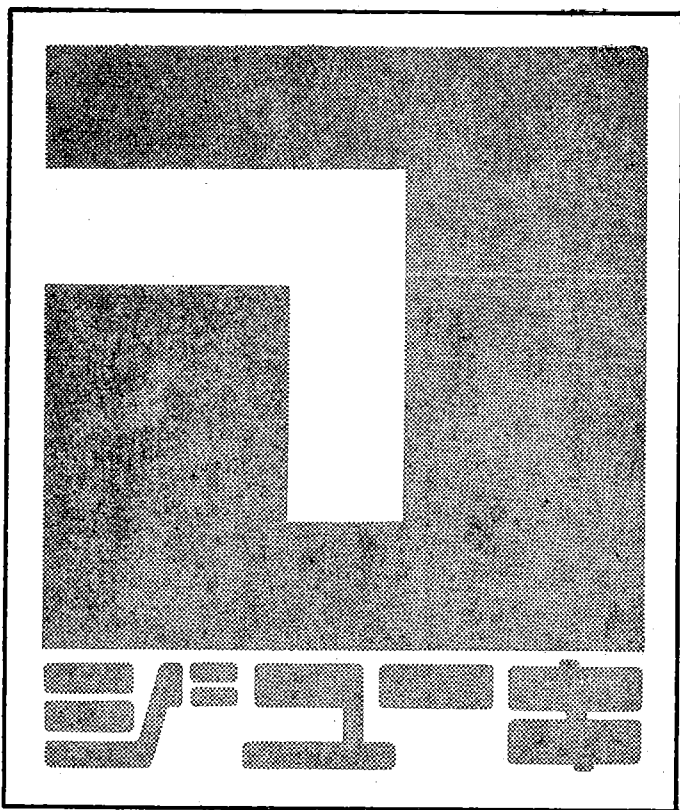
更に他競技にないハンドボール界の特殊事情が加わる。というのは、アジアでハンドボールを行なっているのは東端と西端の国々しかないということである。地理的に云えば、日本より、ヨーロッパにずっと近い。このような事情がからみあい、変則的な形ができあがってしまったというのが実情であろう。

イスラエルの特殊事情……解説

【杉山 茂】

【藤本 強】

ミシンはマークで お選び下さい



HZD-956 型

ダイカスト・フルオートジグザグ

 **東京重機工業株式会社**

本社工場 東京都調布市国領町 8 丁目 2 番地ノ 1 電話 (480) 1111 番(大代表)

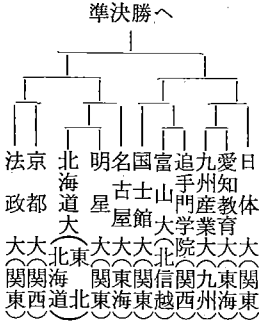
日体大追う中央、芝浦、関西大 男子

もつれそ うな女子 全日本学生選手権 (3011月26日) 男子 展望

男子トーナメント

ダークホース・法政

▽Aブロック

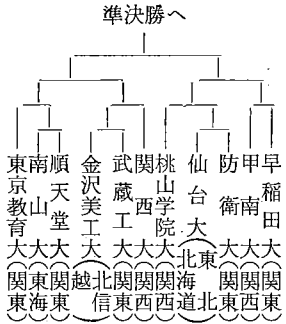


関東学生秋季では16-16で引き分け日体大の全勝を拒んでいる。武井、荒井、大浜、西村、田上らのセットプレーは進境著しい。自分のペースに巧く日体大を引きこめばもつれるだろう。

国士館が日体にとどろ挑むかも一つの興味。試合運びに甘さはあるが川添を中心とした攻守は一流だ。このほかカードとしては九州産大・愛知教大、2回戦に予想される明星・名古屋大が白熱しよう。

「関西」の期待果すか関大

▽Bブロック



関西勢がベストフォアに進出するとすればこのブロック以外にない。関西勢はベストフォアばかりか

ここ2年、ベストエイトにさえも進出していない。今シーズンは韓国遠征代表選考大会(6月)における関大の善戦、学生東西対抗(9月)での西軍優勝など関西勢好調を裏付ける材料が多い。

有力とみられる関西大は馬着、松田の定評あるコンビネーションプレーを主武器に許、西脇、宮松らのシュート力は鋭い。GK入江の堅守も大きい。

これまで東西の差はスピードといわれて来たが、今年の関西大は緩急の使いわけも巧いし攻め口の中も広い。

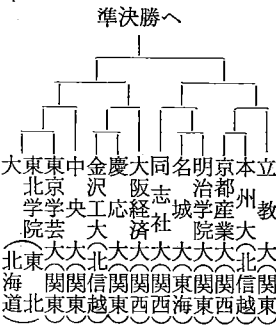
関西大を追うのは東京教大、早稲田・甲南の勝者、桃山学院あたりか。東京教大は若手で臨むともいわれるが技巧的なチーム。力強さに欠けるのは惜しいが、関大も油断はできない。早稲田は、今年の面目」をこの大会にかけておりその斗志が期待される。桃山学院は巧者・三国を要に上位進出を狙っている。地方勢では仙台大の評判が高い。

立ち直るか立教大

ダークホースの揃ったブロックだ。有力とみられるのは立教、同志社、中央。

立教は、小野口(全日本)を主力に倉前、戸田、加藤、古谷、橋本らテクニシャンを揃えているがやはり往時ほどの豪快なスケール

▽Cブロック



に欠け関東学生秋季では切れ味も鈍く3勝4敗に終わっている。有永(全日本)のヒザの故障がなおり切っていないとかなり苦しい。しかし、全員の勝負強さと巧さは相変わらずだ。秋の低調から心理的に立ち直ってさえいれば全日本総合優勝(全立教として...)の自信も手強いやはり優勝候補からは、はずれない。

同志社大は中井(全日本)の成長で迫力では関西随一。中野、町田光田らで打倒関東を狙っている。中央を買う声も大きい。植木(全日本)、長広、喜田、佐藤要、佐々木、花輪、GK望月という布陣はたしかにスキがないのだが案外にもろい。勝負に対する気持ちはあっさりしているのだ。このメンバーに執着心が加れば初優勝も有望だと思ふ。

この二校に食いつくとすれば新進名城大、GK今井、脇田、水野らをもつ大阪経大、セットプレーに特色のある慶応あたりだろう。

男子第12回、女子第5回全日本学生選手権は11月26日から30日までの5日間、東京駒沢体育館と駒沢屋内球技場を併用して行われる。参加校は男子が45校、女子9校とかつてない多数で、男子トーナメントは3回戦(8試合)と準々決勝が同一日(第3日)となり、女子も決勝リーグを一日(最終日)で消化するという苦しい日程を余儀なくされた。

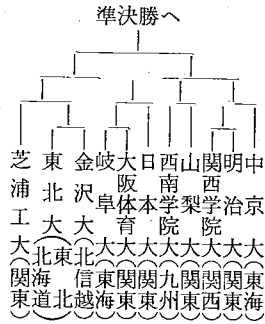
すでに男女とも組み合わせは本誌前号で既報のとおり決まったが、今年は、東西の実力接近が予想され、特に関西勢の奮起がどのような形で現れるか期待が集っている。8人の男子ナショナルプレイヤーが出場、女子もトップクラスが勢揃いするなど質的にも話題の多い大会で、文字どおり日本ハンドボール界のトップゾーンにふさわしい選手権大会になりそうである。

組み合わせ別に優勝の行方を探ってみることにしよう。

なお、最終日(30日)の男子決勝は午後4時40分からNHK教育テレビで実況される予定。(S・S)

実力伯仲、混戦展開か

▽Dブロック



実力伯仲の強者が揃った。特に中京、明治、関学、西南学院が星をつぶしあうサイドは激戦の連続となる。

前年ベストエイトの一角に食いこんだ中京はいぜん東海では敵なしの存在だが、このような大会になるとそうしたことがかえってマイナスとなり、せり合いに弱さをみせる。

明治は学生界きつてのテクニシャン藤井の存在が大きい。彼一人のシャープなプレーでこの混戦を勝ち抜いてしまうのではないかとさえ云はれる。

関学は関西学生秋季では、かなり調子をあげていた。細川、真砂を主力に一本勝負のこの大会へかける斗志は悔れない。西南学院もまとまりのある攻守を誇る。

足は往時の芝浦工大を知る者にとって信じられぬ話だが、新実(全日本)、明石、大江、木全、森ら新進アタッカー陣の若さにあふれた攻撃力はいい。過去8回優勝準優勝2回という伝統の名にかけても勝ち進むだろう。不安は守りだ。日大—大阪体大の対戦は好試合になりそう。GK吉田、沢武を中心とした日大の力は悔れない。この勝者が芝浦にどう食い下るか注目される。準々決勝は明治—芝浦あるいは中京—芝浦となるのが芝浦工大有利とみたい。

守りが力ギの中央×芝浦

波乱なく進めばベストフオアは日体大×関西大、中央大×芝浦工大となるだろう。

関西大に代って東京教大、早大中央に代って立教の進出も考えられる。立教は有永のカムバックがカギだ。

日体大×関西大は5月の韓国遠征校選考大会(5月)で対戦しており、この時は14—10で日体大。日体大は本田、藤中を欠いての対戦で、しかも夏から秋へと順調にチーム全体が力を伸ばしているのて六分の利と断言したい。

関西大は5月の試合で日体大を追いこむ場面があったことと、東西対抗の勝利を自信の裏付けとして、どのような策戦をとるかにポイントがある。

中央×芝浦工大は互角。関東学生春は18—15、秋は23—19で芝浦が連勝している。攻撃力はともに巧さとパワーを備えているのだが守りの面では自信がないのではないか。したがって勝負の焦点はディフェンスのデキにかかってくる。

立教が進出するようだと予断は許さない。一本勝負、巧者揃いというのを考えると立教が一気に勝ち進む可能性も充分にある。

連勝(日体)阻止の斗志期待

優勝争いは日体×芝浦・中央・

進境示す中京×関東2強(日体)

女子

▽予選リーグA組(日体大、中京女大、日体女大)

5連勝を狙い対学生83連勝という快記録をつづける日体大(関東)の2勝は動くまい。津熊、沢谷、中村のベテランが永田、佐藤、木村らの若い力を巧く活かしておりGK秋間も堅い。

中京女大(東海)がGK北岡の好守をもちたてて日体大の攻撃を食い止めるともつれる公算もあるが、肝心の攻撃力に鋭さがない。大崎、近藤らの頑張りを期待したい。日体女大(関東)は上野一人

立教。5年つづけて関東同士と見るムキが強い。

関東学生春秋で危気なく勝ち進んでいる日体大が相手がどこであるのが有利とみたい。

対戦校の活路は日体大を上廻る気力と斗志にあると結論づけるのは早計すぎるだろうか。

なお、優勝校は12月19日から東京体育館で行われる第16回全日本選抜選手権の出場権を得る(日体大または立教大が優勝の場合は2位校、両校決勝の場合は3位校に出場権が与えられる)

注目される甲子園大

▽同C組(東京女体大、甲子園大、東京学芸大)

東京女体大(関東)×甲子園大(関西)の一戦は予選リーグきつての好カード。

東京女体大は熊谷、高橋恭、高橋清、姫野ら主力にとって学窓最後の大会。新主将中島、関、新人水上、GK松田、坂野らの力も高く「目標はあくまで優勝。」

初登場の甲子園大は、関西女子学生結成大会で先輩校をあっさり降し、この大会でも無気味な存在吉開(元田村紡)、中本、今井、篠原、亀谷ら好選手を揃えている

東京女体大の攻撃に一日の長があるが甲子園大の健斗を期待したい。東京学芸大は気力でどこまでといったところ。

三すくみの公算も

決勝リーグに進むのはよほどのことがないかぎり日体大、中京、東京女体大の3校だろう。

おのずと焦点は関東2強×中京大ということになる。

チーム力に一長一短があり予断を許さないが、同一日の連戦という決勝リーグの日程も微妙に作用しよう。堅城を保つか日体大、宿願を果すか東女体大、野望を遂げるか中京大。三すくみの公算も強い伯仲の激戦必至である。

日体大、6勝1分で優勝飾る(20季連続)

(20季連続)

関東学生秋季リーグ戦

女子 日体大 2位に芝浦工大、立教は4敗

関東学生秋季リーグ戦は10月4日から20日までの7日間駒沢屋内球技場と駒沢体育館で開かれた。

男子は4部32校、女子は5校が参加、全試合を初めて室内で進め、トップゾーンにふさわしい内容のある熱戦が連続した。

男子1部は日体大が5勝1分、芝浦工大が6勝1敗という成績の中で最終戦日体-中央戦が行はれ、まれにみる好試合の末、日体大が辛くも中央の追撃を振り切り6勝1分となり2シーズン連続20度目の優勝を決めた。

2部は早大が危気なく全勝(4度目の優勝) 3部は関東学院大、4部は独協学園大がそれぞれ初優勝した。

女子は予想どおり日体大と東京女体大が全勝で最終日に対決、日体大が常勝の名にふさわしい迫力のある攻守で東京女体大を降し17シーズン連続21度目の優勝を飾った。

上位校、緊張のスタート

▼第1日(10月4日)

男子1部	中央 20 (14-6 9-6)	明治 15	治 10
立教 20 (11-1 6-4)	東京教大 10	千葉商科大 22	上 12
日体大 20 (6-14 5-5)	日 10	武蔵工大 18	明治学院 12
芝浦工大 22 (12-10 13-8)	法 21	関東学院 17	千葉工大 11
▽同2部	独協 27	茨城 16	東海 8
早稲田 23 (15-8 7-7)	15	横浜商科大 32	13

明 星 22 (10-1 2-8)	20	慶 応 12
国士館 30 (15-1 7-8)	15	東 大 15
順天堂 28 (15-1 3-8)	15	防衛 大 15
▽同3部	千葉商科大 22	上 12
武蔵工大 18	12	明治学院 12
関東学院 17	11	千葉工大 11
茨城 16	8	東海 8
▽同4部	独協 27	16
横浜商科大 32	13	都立 大 13

一橋 17(分)17 成 蹊 22-12 青山学院

東女体大 14(7-1 | 4-5) 東京教大

○……優勝候補・中央は前半明治の粘りにあって容易に主導権を得ることができず、後半になってやっと鋭いタテの突進から得点を重ねて押し切った。

立教も勝ったものの必しも歯切れのよい試合ぶりではなかった。第1日というものはどのような時でも緊張するものなのだろう。その意味で1部初登場の日大が連勝を狙う日体大にどう挑むか注目が集まった。日体大の慎重なスタートに比べ日大は豪放な試合ぶりを見せた。10分まで2-1。しかし地力に優る日体大はしだいに齋藤らを中心とした速攻で点差を開きスピード差を見せつけた。

○……芝浦×法政は好試合。前半なかば5-6から芝浦は3点をあげて逆転したが、法政もピタリとつき、後半開始早々荒井の連続ゴールで10-10。一進一退をつづけたが、芝浦がわずかに先行、後

半15分には17-12とリードを奪った。しかし法政も粘り、25分には19-20、2点づつを入れあつたと29分30秒法政は7MTを得て場内をわかせたのだが武井が狙いすぎで失敗、同点のチャンスをつぶした。芝浦のGK平野はFPから転向したばかりの選手、冷静によくさばいたものだ。

2部では明星が慶応の反撃をおさえたのが目立ち、早稲田は後半に実力を発揮した。3部で注目の東海大(春季4部1位)は緒戦を飾れなかった。女子は東女体大の順当勝ち。

立教、法政に敗れる

▼第2日(10月6日)

▽男子1部

芝浦工大 18 (12-6 5-6)	11	東京教大 11
中央 21 (9-12 9-7)	16	日 大 16
日体大 29 (17-12 1-3)	9	明 治 9
法 政 13 (8-5 8-3)	11	立 教 11

得0

5	0	1	3	1	0	0	1
口藤田前谷本	小野	加戸倉古	福原吉				

GK

井川島村	浜井上	中林
武佐大西	大荒田	田小

得0

4	0	4	1	0	2	2	0	0
田畑	井川島村	浜井上	中林					

13(0) 7MT (2) 11

▽同2部

国士館 33 (15-18 13-4)	17	東京学芸 大 17
明 星 15	13	防衛 大 13
早稲田 22 (13-9 3-6)	9	東 大 9
慶 応 26 (10-16 6-8)	14	順天 堂 14

▽同3部

武蔵工大 16	11	千葉 工大 11
茨 城 21	8	上 智 大 8
千葉商科大 23	19	東 海 19
関東学院 21	5	明治 学院 5

▽同4部

都 立 大 27	6	東京 理科大 6
成 蹊 30	15	流通 経済大 15
独 協 16	14	横浜 商科大 14
一 橋 22	7	青山 学院 7

▽女子

日体大 12 (8-1 2-5)	5	東京学芸 大 5
--------------------	---	----------

○……芝浦×東京教大は、後半5分まで互角に進んだが、芝浦はそのあと大矢らがよく走り連続5点をあげてペースを握り、20分には16-8と開いて勝負を決めた。中央×日大は、立ちあがり日大の健斗でもつれたが、中央はロング、ポストを使い分けて加点、後半開始後すぐに15-7と開いてつきはなした。

法政×立教は白熱。立教の激しい追いあげで後半13分9-8となり息を詰る接戦となった。

好調の法政は追われても余裕があり16分荒井、17分田上、19分大

好調の法政は追われても余裕があり16分荒井、17分田上、19分大

好調の法政は追われても余裕があり16分荒井、17分田上、19分大

得0	54330200011	中央月	田木広田野藤上輪木
【中望】	喜植長植中佐佐小花	GK	
浦野	欽瀬子矢崎石江金実	FP	
芝浦	高平金大若明大木新		
得0	1101400120031		
▽同2部			
順天堂	24 (1410) 11 17	東京学芸大	
明星	27 (1413) 3 3	東大	
早稲田	27 (1215) 6 2	防衛大	
慶応	27 (1215) 14 7	国士館	
▽同3部			
上智	11 10	千葉工大	
茨城	20 11	武蔵工大	
東海	21 18	明治学院	
関東学院	20 15	千葉商科大	
▽同4部			
都立	24 8	青山学院	
一橋	18 14	東京理科大	
横浜商科大	34 11	流通経済大	
独協	13 11	成蹊	
▽女子			
東女体大	18 (108) 0 4	日女体大	
東京教大	11 (8) 3 0	東京学芸大	

すべり出しは両者互格。芝浦は高嶽、大矢を中心にしてよく走り得点を重ねれば、中央も喜田を中心にした攻撃が身を結び、喜田、長広、植田らが得点を重ね、91のタイで前半を終了。後半が始まると、芝工大は30秒高嶽の7MTを皮切りに、5分までに金子、高嶽、明石と4連続ゴールをあげ、13-9と4点差にした。中央も10分までに2点を返したが、この間芝工大は12分までに高嶽が2点、新実が3点をあげ18-12と6点差にし、大勢を決した。中央もこのあとよく追ったが結局3点差以上につめることができず、後半開始直後の芝浦の猛攻の前に屈し、優勝戦線から退いた。

立教に1勝をあげ、その後の試合でも健斗している日大は前半のリードを生かし、教育大を振り切り、一部残留を決定した。

明大×法大は前半はタイであったが、法大が後半大きく崩れ、明大の勝利。日体×立大は力の差がはっきりと現れた。2部は早稲田が順調に防大を退け、3部も関東学院が全勝を続けた。

女子は東女体大、東京教大が実力通りの試合を見せた。

芝浦工大、1敗守り2位

▼第7日(10月20日)

▽男子1部

明	治 17 (710) 17	日大	
法政	23 (1013) 8 16	東京教大	
芝浦工大	26 (1016) 12 8	立教	
得0	00730000010000		
【芝浦】	高平金大若明大木新		
得0	603100066004		
【芝浦】	欽瀬子矢崎石江金実		
得0	10400020015		
【中望】	喜植長花植中佐佐小花		
得0	0021003460001		
【中望】	喜植長花植中佐佐小花		
得0	0021003460001		
【中望】	喜植長花植中佐佐小花		
得0	0021003460001		
【中望】	喜植長花植中佐佐小花		
得0	0021003460001		
【中望】	喜植長花植中佐佐小花		

明治学院 14-13 千葉工大
 関東学院 18-12 武蔵工大
 【順位】①関東学院7勝②茨城大4勝1敗③千葉商大4勝2敗1分④東海大4勝3敗⑤武蔵工大3勝3敗1分⑥明治学院2勝5敗⑦上智1勝6敗⑧千葉工大7敗

▽同4部

成蹊 26-16 青山学院
 横浜商科大 38-21 東京理科大
 独協 17-9 都立大
 一橋 25-13 流通経済大
 【順位】①独協7戦全勝②都立大5勝2敗③成蹊4勝2敗1分④一橋4勝2敗1分⑤横浜商科大4勝3敗⑥流通経済大1勝5敗1分⑦青山学院1勝6敗⑧東京理科大6敗1分

▽女子

東女、前半の逸機たたる

日体大 7 (61) 3 東女体大

得0 00100020000000
 女野田恭清井関 部上次島島
 【坂高川堀 阿水勇加中

得0 200131000000
 日秋 津沢中永木佐福嶋赤高

得0 200131000000
 日秋 津沢中永木佐福嶋赤高

得0 200131000000
 日秋 津沢中永木佐福嶋赤高

東京学芸大4敗
 ○…優勝の行方をかけた芝浦×立教、日体×中央の2試合はさすがにスリリングな展開で場内をわかしたにわかせた。

日体×中央はたちあがり、藤中が2点をあげ、日体は快調な滑りだし、この分では、大差になるのではないかとというスタンドの声もきかれる。ところがそのあと日体は15分間ノーゴール、この間に中央も佐々木の巧技などで点を返し、シーズンゲームを展開した。前半終了間ぎわ、佐々木3点めの巧技で1点をリードし、前半を終了。前半の日体は速攻は良いのだがセットになると、攻め手が見つからず、苦戦になった。

後半開始後もしばらく両チームのキーパーの好守もあり、得点がとれなかった。

日体はロングヒッター斉藤に球を集める策に出、それがしだいに効を奏し、10分から15分間に斉藤が2点、それに塩崎が2点を加え10-7と3点差をつけた。中央もよく2点を返し、1点差に詰めたものの20分をすぎてからまた斉藤が連取し、大勢を決めた。

これによって、日体は無敗で二シーズン連続、20度目の優勝を飾った。中央は今一步の所まで追いつめながら、斉藤のシュートに無策すぎた。優勝を飾るにふさわしい好内容の試合であった。



立教×芝浦も好試合。たちあがり、立教は小野口のシュートによってリードした。これに対し、芝浦が爆発。15分には、6-6であ

ったのが前半が終るときには16-8と8点差になった。この間立教はミスが続発し、芝浦はそのミスをすべて、速攻に結びつけ、明石新実の若手がこれをよく決めた。立教は負傷をおして出場している有永がベンチに退くと、小野口しかシュートがうてず、それを芝浦大につぶされると攻め手が全くなく、いたずらにボールを廻し、その結果ミスが出るということをよくかえしていた。後半に入ると立教は有永にボールを集める策に出、有永もよくこれに応え、フリースローダイレクトを含め、12メートルぐらいのロングなどスケールの大きいプレーを見せた。しかも投げけるシュートすべて入るといふ快調ぶり。しかし、せっかく得点をあげなも、デイフェンスが一つしまらず、差をつめることはできなかった。これで立教は16シーズンぶりに勝率5割を割った。

女子はここ数シーズンいつ日体大の連勝を東京女体大がはばむかと興味もたれていたが、今シーズンも日体大の執念の前に、東女体大はついに念願を果せなかった。この試合、東女体大は前半押しに押し、いくつかの決定的なチャンスをもちながらついにそれを得点に結びつけ得なかった。守っては、GK坂野の好守で日体大につけこむスキを与えていなかっただ

順位	日	芝	中	法	立	明	日	教	勝	負	分
①	●	●	●	●	●	●	●	●	6	0	100
②	●	●	●	●	●	●	●	●	6	1	33
③	●	●	●	●	●	●	●	●	4	3	44
④	●	●	●	●	●	●	●	●	3	3	44
⑤	●	●	●	●	●	●	●	●	3	3	22
⑥	●	●	●	●	●	●	●	●	2	4	47
⑦	●	●	●	●	●	●	●	●	2	4	47
⑧	●	●	●	●	●	●	●	●	0	1	01

けにこの逸機は惜しまれる。先取点は日体の津熊がまずあげた。これによって、日体大の気分がほぐれ、ボールもよく廻るようになった。前半は両チームを通じて、この1点のみ。

後半、先手をとったのは日体の連続ゴール。東女体大は堀江の7MTで僅かに対抗するだけ。日体は永田のミドルで得点を重ねた。何よりも日体大のファイトというより執念の固りのようなプレーに東女体大が圧倒されたというべきであろう。これは東女の女子機をかなり荒いと思われるプレーで数度にわたり阻み、また自ら敵中をドリブルし、攻撃の突破口を開いた中村のプレーに典型的に現われている。日体はこれで昭和36年10月以来つづけている対学生チーム連勝記録を83とのぼした。

【東海】▽男子1部中京21-8 南山、同志社20-13 桃山学院、関学17-13 大阪経大、甲南20-14 桃山学院、大阪経大11-9 同志社、関大22-19 関学 ▽女子甲子園22-4 武庫川

【写真】関東学生リーグ最終日 日体大-東女体大の一戦から山田真市・撮影

早大、カムバック成らず
▼各部入れ替え戦(10月24日・早大球技場)
▽1・2部
東京教大 16(15-5) 10 早稲田(1部)
▽2・3部
防衛大 15(7-7) 10 関東学院(2部)
▽3・4部
独協 11(5-2) 10 千葉工大(4部)
6(1-8) 10 (3部)

同志社大つまづく
関西・東海学生も開幕
関西学生秋季リーグ戦は10月18日大阪府大体育館で、東海学生秋季リーグ戦は10月26日名古屋大球技場でそれぞれ開幕。

関西では優勝候補にあげられていた同志社が第3日大阪経大に敗れる波乱がおきている。また、今秋から女子リーグが発足した。本誌切りまでの記録次のとおり。

全日本男子 遠征報告(3)

ヨーロッパの2ヶ月

ヨーロッパのGKとその技術

福本 弘

(GK・大崎電気工業)

これまで私の見た限りではヨーロッパ諸国のGKの体格はそれ程フィールドプレーヤーより大きくなかった。しかしそれは、以前の話であり、現在は1m90近い選手が出て来ている。日本のGKと比較した時、足に問題がある。

彼等は小さい時からフットボール(サッカー)をやり、瞬間的に足が出る。日本のGKは、ボールは手で運ばれるものであり足は何か不自然の様に思われるために、足の動作が非常に悪い様に思う。

その点ヨーロッパの各国の選手(GK)は、非常に足の動きが(ボールに対し)早い。そして確実に当て、球を殺しているのには感心させられる。

ヨーロッパ全てのGKは速いボールに対し体全体が移動している

これは、日頃からスピードあるシュートを受けている為に感が養われて行くのだろう。

けっして、日本のGKも、技術的には変らないと思う。ただスピードボールに対しての心がまえが出来ていないのと、多くのスピードボールを受けていないところに差があると思う。

ヨーロッパのGKは、見るたびにポジション(立つ位置)が変わって行くのに気がついた。それは、シューターとのかけ引からくるものである。手の構えも変わって来ている。ポジションも、前に出たり、ゴールライン近くまで下ったり、それにより、シューターの角度を変えて、ボールを防ごうとしている。日本選手が、欧州に遠征してそれまでの経験から割り出し

たプレーが通じなくなったり、ノーマークのシュートが決まらなくなるのも、GKのポジションの変化にありGKのたゆまぬ研究心によるものなのだ。

各国のGKを見ると、北欧タイプと東欧タイプに分けられる。北欧のGKは非常に足な動きをする。それに比べ、東欧一例へば、チェコ、ルーマニア、ソ連と云った国のGKは地味で、確実な動きをする。これはお国がとも云えるだろう。ヨーロッパの優秀GKの中でも、デンマークのホルストは非常に足な動きをし、第6回世界選手権では、優秀選手に選ばれている。ルーマニアのレドルも4回大会では最優秀選手に選ばれているがしかし彼の場合は確実な防禦であった。又、チェコの鉄の壁と云われるヴィチャは、40代という大ベテランだが、すばらしい動きをする。又、ソ連の壁の異名を持つジマルは1m73でありながらボールに対して大きく力強い動きを示す。今回の遠征で顔を合せてソ連のイチエンコは、終始落着いたプレーをしていた。

イチエンコは1m96もあるにもかかわらず、足もとが、非常に強い。両手両足を開いて飛ぶが下を打つと見事にはじかれる。以上の5人の共通している事は手ばかりではなく足下が非常に強いと云うことだ。これは、前述のように、

フットボールをやり、足を使う練習が多いからだろう。

ルーマニアで講習を受けた時にGKだけの練習方法があったのだが非常にやる事が多く足を動かす練習の多い事に気がついた。ルーマニアばかりではなく各国もこの様な内容のある。そして、種目の多い練習を行なっているのだと思う。日本はまだGKだけのトレナーは居ないが、ヨーロッパ各国ではGK専門のトレナーもいることに強さがある。ルーマニアであるコーチに次の事を云われた。

「私はある国へ指導に行つて、その国のGKに、どの様にしたらボールが多くおさえることが出来るかと聞かれ、私は、そのGKに指導をした。そしてそのGKはゲームに臨んだ。しかし、前半では、私の指導した方法で、ボールをおさえることが出来なかった。後半に入り、私は、あなたが今までやって来たフォーム(構え)でやりなさいと云った。すると後半には全てのボールをおさえることが出来た」

それだけ、GKに対しての指導は、今までの練習・体力・氣力を無視して指導することはむずかしいと云っていた。しかし、練習方法と、基礎はすべて同じである。小さい者は大きくおさえることなど、どこの国でも同じである。ル

ーマニアでは、GKの練習日程がある様で、例えば日曜日にゲームがある時は

(月) 普通のゴールキーパーの練習

(火) 月曜日に同じ

(水) フィールドプレーヤーと同じ練習をする

(木) 普通のゴールキーパーの練習

(金) ゴールに入らずフィールドプレーヤーの様に軽く体を動かす程度

(土) 金曜日と同じ

(日) ゲーム

ゲームの前に、練習をしないと云うのはボールを取ることに新鮮な氣持で臨むと云う事の様である。ヨーロッパのGKの技術は、フィールドプレーヤーによって変化して行く。長身の選手は上から下え打ちおろし、それによってGKはその球を取る為に、下のボールをいかに防ぐかの課題が生まれる。最近のヨーロッパのGKは、腰から下は足で、上は手という防禦方法が、常識のようである。しかし、これにしたところで、この次ヨーロッパ選手(GK)に接した時は変わっているかも知れない。つねにベストを求めて新しいテクニックをあみだしているのがヨーロッパのハンドボール界であり、それがハンドボールの「本場」といわれるゆえんでもあろう。

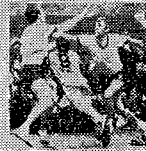
日本でも全日本選手権について再検討が進められているようだがヨーロッパ各国では、その年度（シーズン）のチャンピオンチームというものに対する評価というか権威というものが想像以上に高い。

したがって、チャンピオンを決定するナショナル・トーナメント（国内選手権）も厳しく激しいものがあり、その一試合々々の成績はハンドボールファンを一喜一憂させているようだ。ちようど日本で云えばプロ野球のスコアを見るようにファンは新聞をのぞきこんでいる。

今回の遠征で各国関係者に会って聞いた各国の選手権の法式を参考までに記しておきたい。
◎西ドイツ

Das deutsche Finale 1969

Die Deutsche Fußballmeisterschaft 1969
1. FC Köln gegen Borussia Dortmund
am 17. Juni 1969 im Stadion Hellwegpark



を使うため収容力が少く、一千〜二千というところらしい。

7人制の全国リーグ10月から3月までで新聞、専門

を使うため収容力が少く、一千〜二千というところらしい。7人制の全国リーグ10月から3月までで新聞、専門

を使うため収容力が少く、一千〜二千というところらしい。7人制の全国リーグ10月から3月までで新聞、専門

欧州各国の全国選手権

その法式と実情

村田弘

(全日本男子監督)

いわゆるブンデス・リガ。全国リーグである。全土を南北に分け、南北ともに各8チームでリーグ編成、2回総当りの試合を行って南北それぞれ上位2チームが西ドイツ選手権を争う。

週刊誌などに結果や日程が詳しく報じられスター選手が花々しく紹介される。そうした選手の写真やプレーの掲載誌（紙）にサインを求める少年たちを会場の周囲に多数みかける。

◎ルーマニア

ルーマニアには男女A Bリーグがあり、Aリーグは全国で10チームBリーグは2地区に別れ各10チームよりなる。Aリーグは春秋冬と3回、Bリーグは2回リーグ戦を行い、Aの上位2チームがBに

一部リーグ（最高）Aグループ男女14チーム、Bグループ男女12チーム。二部リーグAグループ男女12 Bグループ男女12、Cグループ男女12チームで組織されている。

1回目...8チームリーグを一地方で行う。15日休養して、そのあとで2回目が始まる。4チームづつ二つの地方に別れてリーグを行う。

同じような方式で五回実施するのでしたがって年間一チームは35ゲームを行うことになる。その下に全ソ連A、Bリーグがある。その他各共和国にも1、2、3部リーグがあり、その上位が上級リーグに入れる。

春秋2回実施。春は4月10日〜6月20日。秋は8月10日〜10月20日迄の間に開催される。リーグはルーマニアの方式と同じで下位2チームが落ち、下リーグの上位2チームが上る。ジュニア選手権（16才〜19）は全国870チームが参加各地方予選を経て選ばれた6チームがしブタペストに集ってリーグ戦を行う。その時ジュニアナショナルを男30、女25人を選ぶ。このほかピョネール選手権（少年全国大会）という大会がある。これは、40チームが参加し各地方予選（町、郡県、地方）を経た5チームとブタペスト（首都）の6チームでリーグ戦を行う。なお、ピョネールの11、12才と13、15才の2つのクラスに分けられる。

ジュニア選手権は各市町で6チームづつリーグを行い地方予選を実施し、そのチャンピオンが集って、共和国でさらに予選を行う。その代表17チーム（15共和国、モスコ。レニングラード各1チーム）が集まり、6・6・5の3グループでリーグ戦をして、上位2チームが選抜され、6チームで決勝リーグ戦を実施してチャンピオンを決定する。

これらの上部リーグに属する各クラブは、ヨーロッパ球界における名門の地位を築きあげておりシーズン中、国際交流も活潑である。そしてナショナルチーム同士の対戦とは異つた球趣をファンの高めさせているようだ。【写真は今年の西ドイツ選手権決勝を伝える専門誌】

遠征旅日記から

渡辺俊夫

(日本選手団渉外役員)

今回の欧州遠征で日本選手団は渉外・通訳として渡辺俊夫氏(東大大学院生・フランス生まれ)を委嘱、選手団に同行してもらったが、遠征が成功裡に終わったのは渡辺氏の活躍に負うところが大きい。

遠征の「うらばなし」を同氏に寄稿してもらった。

今回の遠征の各国の協会の方の日本チームに対する気の配りようは大変なものだった。ルーマニアでは、協会の重要メンバー総動員という感じであった。特に重要なトレナーで我々と対話しなかった人はほとんどいないのではないだろうか。それだけに地方のクラブチームのトレナーなどからは中央に対する文句なども聞け、仲々面良かった。いろいろな人の中でも、ネデフ、バナ、テルマン各氏は本当に親味になって面倒をみてくれた。我々が最後にルーマニアショナルチームに二連勝した時は、まさかそんなことは、と思っていたのだから。ナショナルトレナーであるネデフ氏やバナ氏

はガツクリして真険な顔つきであったがナショナルと直接関係のないテルマン氏(ルーマニア最強チームステアワのトレナー)などはニヤニヤして喜んでいたり、シビウのクラブのトレナーもわざわざやってきて感激の面もちで握手を求めてきた。

我々がルーマニアに着いたはじめのうちは丁度果物のない時期でサラダなどもシナシナになったのがほんの少ししかなく弱った。ところがロプリンという、それこそ本場の片田舎で試合をやった後のレセプション。ここは全旅行中もつとも豪華な食事だった。ツイカという梅じょうちゆうみたいのや、地元でつくったワインやらをどんどんついであるし、なんでもかでもその分量の多いこと。我々のために特にそこで飼っている豚を血祭りにあげたと聞いたので「随分太ったのを一匹やつつけたんでしようね」と聞いたところ「一匹?とんでもない何匹もですよ」といわれた。ここで最後に毒が出た。はじめての果物らしい果物だ。日本選手は毒のどんぶりを手もとへ引き寄せ小皿の砂糖をそ

の上へぶつかけバクバクムシヤムシヤとやりだした。その時はさすがに一年中いつも新鮮な野菜や果物のある日本はいいなと思った。しかし果物難も六月を過ぎた頃には解消された。食事に対する不満もほとんど無かったと思う。どこへいつても米とサラダをお願いしますと言ったので御飯が食べられた。皆もだんだん馴れてきて、そのうちに御飯は残してもパンは食べるようにさへなっていました。ただ羊の柔かいチーズだけは皆アウトのようだった。ブカレストではあるときホテルの人が、いつも肉であきているでしようから今晩は魚にしましたといったので、我々一同期待に胸ふくらませて坐っている、でてきた、でてきた。いやすごい魚だった。どうもナマズかなにからしかったが、いやその油つこいこと泥くさいこと。

宿舎のほうもいろいろだった。

一流ホテルもあれば、山小屋あり女子寮あり、共産党幹部用宿舎というのまであった。これはプロエシテという所だったが、昼寝の間でも入口の鍵をしめてしまうので出入りには不便だったが用心はよかった。これと正反対だったのがシビウ。汚ない学生寮みたいな所でドアに鍵がなく、だいたい番人が廊下に一人、ポケーツと坐っていたが、ついに番人のいない時ドロボウに入られてしまった。こ

の他ルーマニアのスナゴフやペオグラードではスポーツセンターにも泊った。スナゴフのスポーツセンターは湖のほとりにある周囲と全く隔絶された所で、一番近くのたつた一軒の居酒屋兼パン屋兼雑貨屋兼駄菓子屋(通称スナゴフ銀座)まで歩いて二キロ近くあった。最寄のバスの停留所までなんと六キロ以上もあった。勿論我々は貸切バスだったので歩かだにすんだが……。選手に一番印象深かったのはドイツのハスロホでの民宿である。ここでは一人一人皆別の家庭に泊まることとなった。皆やや緊くなったようだったが、インターショナル言語「ゼスチャア」等もフルに使ってなんとか切り抜けたようだった。別れの時は各家庭の人達皆、実の家族との別れのようにであった。人情に困境はない。

行く先々、日本チームは人気の的であった。特にユーゴではそれがつきりと判った。タシマイダ杯では日本の他にもソ連、ハンガリー、ルーマニアと参加していたが、人気の上でも、もてなし上でも日本チームは別格であった。

ペオグラードでは日本チームにつけてくれた通訳だけが美人で、他チームは男かオバサンだった。ザビドビッチは木材コンビナートのある田舎の町。人口は八〇〇〇人とかいっていた。各国チームを乗

せた列車が駅につくと、雨が降っていたにもかかわらず大勢の出迎える人。町中の人が出てきたらんじやないかと思われる程。駅から宿舎までプラスチックバンドを先頭にゾロ歩く。勿論日本チームが先頭でも外をブラブラしている間、一寸なら、たちまち囲まれてサイン、サインとねだられる。中には腕を出してここにサインしてくれという女の子までいた。何しろ人口八〇〇〇人の町だというのに試合入場人員五五〇人以上というのだからその熱狂ぶりがしれよう。

このタシマイダ杯を通じて最高の一戦は日本対ユーゴスラビアであった。出発当時はユーゴの実力についてそれ程知らされていなかったが、ヨーロッパではどこへいってもユーゴの評価は高かった。二月の世界選手権はユーゴのものだという人も多かった。とにかく世界第一級であるのにまちがいはない。タシマイダも優勝という下馬評であった。試合がはじまり、日本がリードしている間、全体の雰囲気としては、意外とよくやっているとすぐに駄目になるだろうという感じであった。それはそうである。前日ソ連に大敗しているのを皆みている。ユーゴの選手も負けるとは思わなかったのだから。ところがどっこい日本チームはすばらしい。前日のソ

連戦ではやる気がありすぎ、皆真青な顔でどこもないプレーをしていたのがほぐれ、気力にあふれたすばらしいプレーが次々と続いた。下里選手の驚異的な七メートル防禦をはじめとして、全員デフェンスでもよく動き攻撃も相手の乱れをたくみにつけていた。僕も一点入るたびに我を忘れてベンチから飛びあがってしまった。スコアをご覧になって一点差なのでシーズンだったのではないかと思われるかもしれないが、そんなことはない。完全な日本の圧勝であった。世界選手権で勝ったわけではない。遠征途中のほんの一試合にすぎないからかもしれない。しかし僕はこの一試合を共に体験することができ、今度の遠征に参加して本当によかったと思ひ、また参加できたことに大きな誇りを感じる事ができた。

☆ス ☆ク ☆ツ ☆ピ ☆ト ☆外 ☆海

藤本強

各国、活気あるスタート

ヨーロッパにおける室内(7人制)シーズンは9月9日からスウェーデンで行われたバルチック国際トーナメント(スウェーデン、ソビエト、ポーランド、デンマークら参加。詳報未着)だが、5ヶ月後にミュンヘンオリンピックへつながらる第7回世界男子7人制選手権が開かれるとあって各国とも意欲に満ちあふれたスタートを切っているようだ。

2年ぶりで再開された第11回ヨーロッパカップにも22ヶ国がフルエントリー。9月15日リスボンで行はれたシタルディア・シタード(オランダ)×アトレティコ(ポルトガル)を第1戦に、10月中に2回戦8カードを終了しベストエイトが決められる。今年はこのあと来春3月中旬まで大会は

中断され、3月に準々決勝、4月上旬に準決勝を行う。そして決勝は4月18日または25日に争われる予定だ。

なお、第10回女子ヨーロッパカップは11月に開幕。決勝は来春4月4日の予定である。

フランス、第1次候補発表

世界選手権のホスト国フランスはこのほど、この大会に出場を予定される選手の第1次名簿(20名)を発表した。

▽GK フェリナク、L・ブラーニユ、ポリエス

▽FP R・リカルド、M・リカルド、ブルネット、アグーニユ、ガランド、タイレフェール、ドリュアイス、ニタ、シャルメル、ゲルメン、ファイエ、A・セレントカリテ、ポルテス、ティエリイ、ペデル、オルシニ。

このメンバーによる第1戦は10月29日ブルガリアの間に行はれる。

アフリカ諸国の近況

世界選手権の予選にアフリカ地域からエントリーしているのはモロッコだけが、このことひとつでアフリカ諸国のハンドボール活動が低調だとはいい切れない。各国の最近の成績をのぞいてみると、アフリカ諸国も、ミュンヘンをめざし着々とその強化を進めている

ことが判ろう。

アルジェリ 16 | 15 モロッコ
アルジェリ 14 | 14 チュニジア
チュニジア 16 | 14 モロッコ

この三ヶ国の成績は今春モロッコのラバに於いてマダレブ連盟(北アフリカ4ヶ国)の創設の際に行なわれたものであり、ここにはスペインから審判団と、西ドイツチェコ、ルーマニアから招かれたコーチとが大会に臨んだ。これらのコーチはそれぞれに国にコーチをしており、北アフリカの諸国が強化になみなみならぬ情熱を傾けていることを示している。いずれはヨーロッパカップにも出場(かつてモロッコが出場している)することにちなうし、地理的にも我が国より恵まれており、将来の強敵になる可能性を十分に含んでいる。

東ドイツの中東遠征

東ドイツでは、今年ナショナルチームを中東に派遣し、この地域に於けるハンドボールの普及と発展につとめている。

このチームはレバノン、シリアエジプトで試合をしている。

東ドイツ 35 | 12 レバノン
東ドイツ 46 | 19 シリア
東ドイツ 43 | 19 S.G. グタクラブ(シリア)

強豪集めた国際大会

11月、ルーマニアで開くルーマニアのティミソアラ(今夏、訪欧の全日本が立ち寄って2試合を行った所)で11月22日から26日まで、来春の世界選手権でAクラスとみられる7ヶ国による国際大会が開かれることになり、ファン注目を集めている。

参加を予定されているのはデンマーク、ハンガリー、ユーゴ、ポーランド、フランス、スウェーデンと地元ルーマニアがA、B2チームの計7ヶ国8チーム。

大会は、4ヶ国づつ2組の準決勝リーグのあと、各組同位チームによって1位から8位までが決められる。

各国とも、来春の世界選手権で上位への進出が予想される強豪ばかりだ。

かりで、この大会の結果は、世界選手権の成績を占もうえに欠かれない。大観衆の動員も期待されている。

ところで、7ヶ国のうちスウェーデン、ユーゴ、ポーランド、ハンガリーの4ヶ国は11月15日と29日に世界選手権の地域予選を行うことになっている。

そのあいまをぬつて、こうした大会に出場するという感覚はちよつと日本では理解しにくい。予選免除のルーマニア、デンマーク、フランスはおそらくベストメンバを送りこむだろうが、他の4国はどのような編成で臨むのか興味もたれる。

ヨーロッパカップ展望

昨年、国際情勢の影響で流会を

ヨーロッパ杯(男)各国代表

- レプスキ・スパルタク・ソフイア(ブルガリア)
- HG・コペンハーゲン(デンマーク)
- SC・ダイナモ・ベルリン(東ドイツ)
- VfL・グンメルスバッハ(西ドイツ)
- UK・51・ヘルシンキ(フィンランド)
- S M U C ・マルセーユ(フランス)
- H・V・シタルディーア・シタ(ポーランド)

余儀なくされたヨーロッパ・カップトーナメント(男子)が9月15日から幕をあげた。

例年どおり各国のチャンピオンチーム(昨年冬から今年春にかけて行われた各国選手権の優勝チーム)が参加、顔ぶれは別掲のようになつた。後援するのはフランスのスポーツ専門紙「レキップ」。

大会はまず1回戦6カードを10月中に行いその結果2回戦へ進む16ヶ国代表が決まるわけだが、実は本誌に連載している「世界ハンドボールの歩み」の中でもしばしば触れているように、ここからが「本大会」なのである。1回戦6試合を「予選」「予備試合」と呼ぶこともあるようだ。

さて、参加チームはさすがに各

- ルド(オランダ)
- フイムキカフェラード・ハフナル(アイスランド)
- ハポエル・レフォボス(イスラエル)
- R・K・クルベンカ(ユーゴスラビア)
- HB・デューデンゲン(ルクセンブルグ)
- B・S・I・ベルゲン(ノルウェー)
- ユニオン・HC・ザルツブルグ(オーストリア)
- KS・スポニニア・ダンチヒ(ポーランド)

国のウィナーだけに名門揃いだ。常連デユクラ・プラーグ(チェコ)パルチザン・プジエポール(ユーゴ)などの姿が見えず、わずかながら新進の登場も目立って来ている。

試合は決勝(来春4月)を除いてはすべて2回戦制、ホーム・アンド・アウェイで行われるため大会の展望は困難だが、前回優勝のステアウア・ブカレスト(ルーマニア)を筆頭に、SC・ダイナモ・ベルリン(東ドイツ)、VfL・グンメルスバッハ(西ドイツ)、RK・クルベンカ(ユーゴ)テトライン・プレソフ(チェコ)それにソビエト代表(未定)などによって優勝が争われる公算が大きい。

このうち、抽せんをいはずらで

- アトレテ・イコ・リスボン(ポルトガル)
- ステアウア・ブカレスト(ルーマニア)
- ヘラス・ストックホルム(スウェーデン)
- グラスホッパーズ・チューリッヒ(スイス)
- CF・バルセロナ(スペイン)
- テトラン・プレソフ(チェコスロバキア)
- ホンヴェット・SC・ブタペスト(ハンガリー)
- ソ連は未定

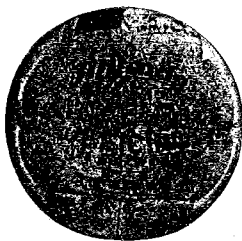
グンメルスバッハとプレソフが1回戦(1予選)で顔を合せることになっている。本誌がお手元にとどく頃には結着がついているはずだが、決勝戦を争ってもおかしくない両者が、早々と対戦してしまうことにファンはがっかりしていると伝えられる。

このほかにも、コペンハーゲン×ブタペストという好カードもあり、今年の1回戦はいつになく激戦が並んだ。

各チームの攻守の要となっている選手は、各国ナショナルの当然主力だが、特に本命・ステアウア・ブカレストはグルイアをはじめガツ、ゴラン、マリネスク、ポベスクらルーマニアの中心選手をずらりと揃えている。このほか、グンメルスバッハにはフェルドホフコスメル、プレソフにはオルバス、コペンハーゲンにはニールセン、モートンセン、ベルリンにはハンセン、ヘラスにはB・ヨハンソン、マルセーユにはコンスタンチーニ、バルセロナにはモレナ、バルセロナらヨーロッパの花形プレイヤーたちが所属している。

一昨年の決勝、ステアウア・ブカレスト×デユクラ・プラーグ戦はフランクフルトで超満員一万という大観衆を集めて行われたが、今年も2年ぶりの再開、しかも世界選手権の行はれるシーズンとあって例年以上の活況が予想される。

ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球



三カド商会

東京・豊島・巢鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592

ハンドボール発祥はデンマーク

馬場 太郎

(桃山学院大学教授)



桃山学院大学・馬場太郎教授(前日本協会副会長)は去る9月7日広島工大で開かれた第20回日本体育学会において「デンマーク王国・国技としてのハンドボール」という注目をすべき発表を行った。

馬場教授の発表によると、近代ハンドボールは一九〇〇年代に入ってからドイツで発祥したというこれまでの説に対し、一八九八年(明治31年)すでにデンマークが競技規則を制定しこの競技の普及、研



ホルガー・ニールソン氏(デンマーク)が我が国に渡来したのは一九二二年(大正11年)。ドイツからその前年帰国された故・大谷武一先生(当時東京高師教授)が東京で行われた体育学会主催の夏季講習会でその方法を日本に紹介された時、日本のハンドボールの「紀元」とするならば本年で47年、約半世紀近くになります。

究につとめていたというものである。本誌では、馬場教授から特別寄稿を受け、発表の概要をお伝えしたいと思う。(写真も馬場教授提供)

I、はじめに

ハンドボール(11人制)が我が国に渡来したのは一九二二年(大正11年)。ドイツからその前年帰国された故・大谷武一先生(当時東京高師教授)が東京で行われた体育学会主催の夏季講習会でその方法を日本に紹介された時、日本のハンドボールの「紀元」とするならば本年で47年、約半世紀近くになります。

この間、一九三六年(昭和11年)のベルリン・オリンピック大会には正式種目として採択され、ドイツほか5ヶ国の参加があり、ドイツが優勝したことは、既に御承知のとおりです。

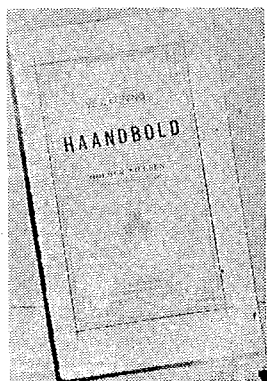
爾後今日迄、世界の大半は11人制から7人制に移行し、一九七二年(昭和47年)のミュンヘン・オリンピック大会は7人制で行われることとなり、すでにミュンヘンでは一万人収容の大室内競(球)技場の設計も終って着工されております。

IHF加盟国43ヶ国、競技人口200万人を越すこの競技の前途は益々洋々たるものがあります。私はこのハンドボールの日本渡来以来特別の関心と興味を持ち続けて現在に到っておりますが最初、教えられた事は、ドイツの国技であり同国が発祥地であるという事でした。数多くの文献にも記載されて現在も尚唯一人としてこの事に疑

問を持たないでせう。私はたまたま昨年8月から、本年2月中旬迄、西独及びデンマークに短期留学の機会を得ましたので、寸暇をさいて欧州各地を遍歴しての国際試合を見学し、彼等の実態を少しでも把握したいと考えて、東奔西走の多忙な取材旅行に明け暮れましたがたまたまある機会に、実際ハンドボールの発祥地はデンマークであると、この事を耳にしましたので、これは聞き捨てならぬと、総ゆる手段を講じて次の事実を探究して確実な年次の事実をつきとめて参りました。

このため、本拠地の西独から前後6回デンマークに渡り、各地の関係者に会い、歴史や外史を確めて正しい事実の取材にあたりました。特にデンマーク協会長ピーターソン氏、同事務局長エリック・ラーセン氏夫妻、ワイラー体育大学々長ブヤーン・ハンガー氏、オルラップ体育大学々長アーネ・モールテンセン氏及びデンマーク領事館名誉領事F・オラムダ氏の諸氏からはいろいろと貴重な話やデータを集めることができ、オラムダ氏が取材の便宜を計って下さったことも大いに助かりました。さて、調査の結果、デンマークのハンドボールの創始はドイツが

世界最古のルールブック(一九〇六年デンマーク)「トリアバル」と称して始めた一九一五年より十七年以前の二八九八年であることが判りました。場所はコペンハーゲンの北方5Kmの地点、オートハロップ(注・現在はコペンハーゲン市に合併されておりにコペンハーゲン駅より北へ二ツ目の駅)のラテン・ハイスクールの体育教官ホルガー・ニールソン氏(一八六六〜一九五五)の発案したものと歴史は伝えていきます。



同氏は当時陸軍中佐でもあり視学官の資格も持っていました。最初は体操と球技を担当し、のちに水泳、射撃、体操、ハンドボールの各協会々長となった人なのですが、彼の名をひととき高いものにして居るのは「ニールセン式(HNS式)人工呼吸法」の発案者であるということです。

日本においてもニールソン氏の人工呼吸法は人口にかいしやされ

ており、その名は熟知されているが、思いもかけず彼はデンマークのハンドボールの父であり、世界のハンドボールの父であったのである。

II、ホルガー・ニールソン氏の履歴と業績

ニールソン氏は一八六六年十二月十八日コペンハーゲンに生まれ一九五五年九十才の高令でコペンハーゲンにて逝去。

一八七八年三月、オックス出身のテイラ・マリ嬢と結婚。

一九二〇年から一九四五年までスポーツ視学官として活躍し、この間、一九二七—一九三〇には国立体育研究所々長。一九六一—一九三〇はコペンハーゲン射撃協会のチーフをつとめている。

また一九一一—一九二八はデンマーク水泳、生命救助協会の議長。一八九八—一九三八は学校体育スポーツ委員会の議長を歴任した。

このほかデンマーク赤十字、デンマーク水泳、生命救助協会、デンマーク体育協会、デンマークハンドボール協会、デンマーク婦人体育協会名誉会員などに推され、著書として「水泳」「ハンドボール」「生命救助」などがあり、「ニールソン式人工呼吸法」の発案者であることはすでに述べた。彼がつとめていた、というより

ハンドボール発案の場ともなったラテン・ハイスクールというものの背景はデンマークの義務教育法は他のヨーロッパ諸国にさきがつて、一八一四年から施行され、7月革命の影響により国民教育の促進、特に国民の大部分を占める農民教育の必要性が各方面に叫ばれましたが、実際に教育に参加したのは牧師や役人など、ごく一部の国民の子弟で、また教育そのものもラテン語で授業が行われるエリート教育でありました。

III、ニールソン氏を助けたエアンスト氏の履歴と業績

世界最初の試合は一九〇四年ニールソン氏とともにデンマークにおけるハンドボール創始に大きな足跡を残した人としてR・Nエアンスト氏をあげておかねばならない。

エアンスト氏は陸軍中尉。体育教官としてヘルシンガー・ハイスクールから、のちにニューボー・ハイスクールに転じたのだがヘルシンガー・ハイスクール時代に少年の遊びにヒントを得てハンドボールに似た球技を考案し実施していた。一八九七—八八年頃のことだ。

そして、視学官ニールソン氏と協議の上、一九〇四年オーストリアでラテン・ハイスクールとヘルシンガー・ハイスクールとの間に

この国最初というより世界最初の試合を交えた記録が残っている。

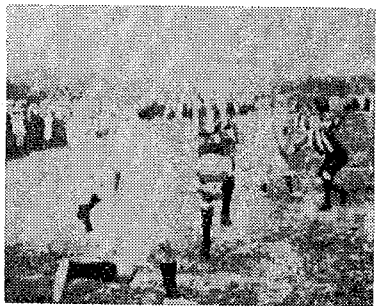
この試合を契機にニールソン氏は競技規則の作製に専念して一九〇六年に発刊した。

惟うに歴史にはニールソンの名が浮きぼりされているが、陰の人々としてのエアンストの功績も高く評価されるべきと思はれる。

IV、草創期の活動

最初は16人で競技。一九〇四年の初試合、さらにニールソンの制定などその活動はニールソン氏を中心に活潑な動きを示した。

すなわち同年シールランド(Sjælland)のソウオ(Soro)で第一回デモンストレーションゲームを世界最古のハンドボール試合写真(一九〇四年・アナス)



行い広く一般に披露、つづいてユエーランド(Jylland)のアナス(Randers)で第2回デモンストレーションゲームを行っていつその普及につとめた。

この2回のデモンストレーションは大きな反響を呼び、デンマーク国内にハンドボール発展の基礎を築りあげた記念すべき行事であった。

写真(左上)はアナスの試合の様で、審判員は正装し、威儀をただしストローハットをかぶっている。世界最古のハンドボール試合のこれは貴重な写真といえよう。

爾後、関係者は種々研究をすすめ、ルールブック(前頁、右下写真)を最初に出版刊行したのは一九〇六年であった。

当時の競技者数はFW7、HB5、FB3、GK1の計16人で競技場の広さは30m×50m、ゴールは2m×3m、ゴールエリアは4m×7mの長方形であった。

競技者数、競技場の広さ、ゴール、エリアは逐次改められ、現在(注・11人制)にやや近いルールになったのは第一次戦争後であった。

一九一八年国立体育研究所の体育教官フレデリック・クヌッドセン氏により室内ゲームのための競技規則が発表され、室内ゲームは首都コペンハーゲンで盛んに行はれた。

もちろん11人制(屋外)の普及も順調で、一九二〇年頃にはすっかり軌道にのった。

注目すべきは一九一一年以降のデンマーク国内ハンドボール競技の開催に際してはほとんど一千以上の観衆が集り、大変な人気を呼んだことだ。

一九二一年デンマークスポーツ連盟のオールド・ボーイズ達の提唱によりコペンハーゲンでハンドボールトーナメントが行われ15チームが参加、YMCAが優勝した。

この大会はすべての面で成功しこれに気をよくし、このトーナメントは年々規模を拡充していった。

V、諸国への普及

デンマーク国内の充実が進められる一方、ハンドボールは次第にデンマーク以外のヨーロッパ各地へも普及されていった。

デンマークにおけるこの球技の発展を聞いて実施した国もあれば起点を異にして同じような球技を考案していた国もある。

例えば20世紀の初め、由来は審かではないがアイスランド、北米ウクライナなどの諸国にもハンドボールに似た球技があったと伝えられ、また一九〇五年チエコではプラハ大学教授(氏名不詳)の発案によるハゼナ(Hazena)と称する民族球技があった。これ

はハンドボールとは凡そほど遠いルールであった。

スエーデンでは第一次世界大戦後、ハンドボールの第一歩を踏み出した。

すなはち一九二二年バルチック海軍基地カールスクローナの海軍スポーツクラブでバスケットボールの知識の応用された型で始められ、一九三一年スエーデン協会が設立されている。

北方の国ノルウェーとともに風土上の関係で屋外より屋内に移行されこの国独自の発展を遂げた。

これは数多くの体育館があったことが原因で、青少年層の活潑な運動に対する意欲の然らしむるところであつて、一九三九—一九四八年の10年間にその普及は8倍にもなっている。

とりわけ技術的、戦術的に室内

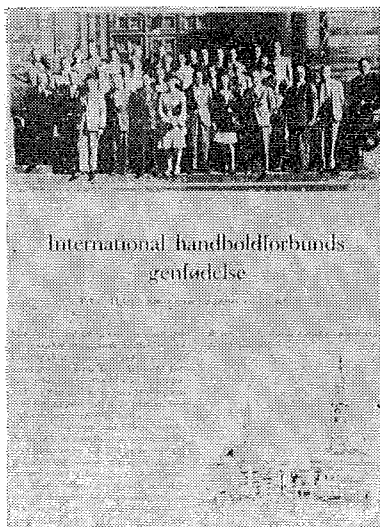
ハンドボールは一大発展を遂げている。

VI、ドイツの発達歴史

ところで、我々が今日までハンドボールの祖国として考へて来たドイツのハンドボール史についても少しふれておこう。それはデンマークにおける草創の記録と比較するうえにも重要である。

ドイツにおけるハンドボールの胎動は一九一五年頃トリアバル(Tobal)の名称でベルリンの婦人体育指導者マックス・ヘイジュア氏(Max Hejusa)らが普及にとめていた球技にあるというのが定説である。

ヘイジュア氏たちは一九一七年までの第一次大戦中、男子が戦場へ行ったあとに残った婦人達の体育活動としてトリアバルを指導していたものである



第2次大戦後新しいIHFの結成

この球技は競技場の広さが50M、ゴールは20M、ゴールは2・5M、エリアは2M、ゴール中心より半径4Mにより

って行はれた。ハンドボールと名付けられたのは一九一七年十月二十七日ベルリンの体育会議婦人委員会の席上で同時に新しい競技規則書が提出された。

大げさなようだが、正しく表現するならばこの日がドイツハンドボールの生年月日である。

デンマークにおいてオートロップでラテン・ハイススクールが試合を行ったのやデモンストレーションがソウオオアナスで催されたのが一九〇四年であつたことを思い出していただきたい。

さて、ドイツにおけるハンドボール界はその後大きな変ぼうをとげることになる。ドイツ国民は、第一次大戦終了同時にスポーツや競技のために多くの余暇をもつようになり、婦人ハンドボールの規則は大幅に変更された。当時のドイツの規則はゴール2M×4M、ゴール・エリアはゴールの中心から半径8Mで三秒のルールはあつたが三歩のルールは許されていなかったし、又60M×90Mの大きさのグラウンドでは到底無理であつたので三歩の規則を制定し、一九二〇年春初めて男子のハンドボールは段々下火になつた。

当時ベルリン大学の体育教師カール・シエレンツ(Carl Scheelens)は、このハンドボールを専門技術的に変形し、ハンドボールを競技

化し、大学のスポーツ講座に導入し、普及に努めた、大学の数へ子達はその意思をついで、外国にこの競技を紹介した。一方室内ハンドボールについては一九二一年以来ドイツスポーツ官庁、ドイツ体育協会、ドイツ労働者の体育スポーツ連盟のドイツハンドボール選手権大会をもつたが、この三つの団体は夫々違った規則であつたので、外国での普及のため一九二七年国際的規則をドイツ官庁のルールを基にして立案された。

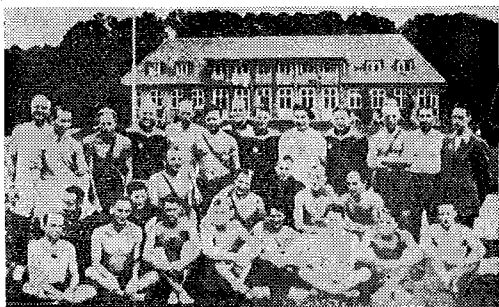
ドイツでの最初のフィールドハンドボールの国際試合は一九二五年九月十三日労働者の体育スポーツ協会がベルギーと対戦し12—20で敗れている。

一九三四年デンマークのフィールドハンドボールチームが来独した際、ドイツの懇請により室内ハンドボールを行つてみせた。そして室内用シューズを提供しているさらに同年八月二十六日ドイツがコペンハーゲンに遠征しているが、この時も11人制が主。当時ドイツは室内用のシューズの用意がなかつた。

このようにしてデンマークで考案されたハンドボールは国際的な球技として発展の芽を順調に成長させていった。

VII、国際的な統一へ

もちろん、デンマークにおける



第一回国際審判講習会を(1947年デンマークで開く)

発展を聞いて実施している国もあれば、起点を異にして同じような球技を考案していた国もある。そして夫々独自の規則を採用していたため国際試合の実施はなかなか難しかった。そうした期間はかなり長い年月にわたつた。

一九三二年(昭8)、デンマーク、スウェーデン、ドイツ、オーストリアの四ヶ国で国際ルールの協定に踏み切り、一九三四年(昭9)、八月、IHF AF(国際アマチュアハンドボール連盟)はストックホルムで会議をもち室内(7人制)及び11人制(フィールド)の両ルールを統一することにこぎつ

けた。

かくしてデンマークで考案され
発案したハンドボールは国境を越
えて「世界のスポーツ」として飛
躍の道を進むことになる――。

なお、I H A F は、一九三六年
ベルリン・オリンピックでハンド
ボールが実施され6ヶ国が参加（
11人制）、さらに一九四〇年（昭
15）東京で予定されたオリンピッ
クでも実施が確定していたが第二
次大戦のため東京が返上、これに
よって国際ハンドボール界の活動
も休止状態になった。

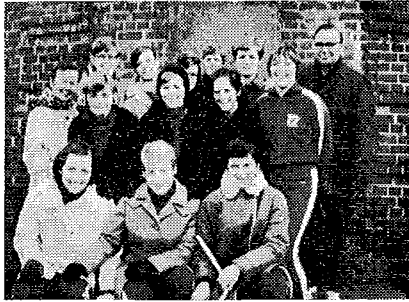
第二次大戦終了の翌年、一九四
六年七月十一日から三日間コペン
ハーゲンで新国際機関・I H F（
国際ハンドボール連盟）の初会議
が開かれた。（前頁左上写真）
会議には8カ国が参集し、新ら
しいI H Fの誕生を決議、またそ
の翌年一九四七年八月コランダ
のワイラー市の体育大学で8ヶ国
29名の参加を得て技術・審判のシ
ンポジウム（前頁右下写真）を開
催し、世界のハンドボールの発展
のため努力した。

Ⅳ、デンマークの現在の 状態

デンマークは、本土（シエラ
ンド、フェイン、ユエラント半島
）グリーンランド、フェロー諸島
その他大小約五〇〇の諸島からな
り、本土は、九州本土よりやや大

きい位の面積ですが、人口僅か四
七一万足らずにもかかわらず、協
会の正式登録者をもと西独の一
三七七人に一人、スウェーデンの一七
一人に一人、日本の一四二人に
一人のパーセンテージに比較し、
実に五〇人に一人の密度だ。驚く
べき数字である。チーム数も男子
は一、九九九チーム、女子一、一
六一チーム、ジュニア四八三四
チーム総計七、九九三チーム計九
五、九二八人であるが、勿論登録
者以外にこの国技に親しんでいる
一般人はこの数に匹敵する以上と
見られている。

これらのチームの内、トップク
ラスのリーグは9月下旬から3月
末迄約6ヶ月各地で行はれるが、
一九六八〜一九六九の年間行事
によると、八五六のチームが全
土で消化されている。超特級クラ



今年のデンマーク女子ナショナルチーム

スは第1部の10チーム。この下に
第2部10チーム第3部イーストで
10チーム、ウエストで10チームが
ランクされ、女子では第1部10チ
ーム、第2部イーストで10チ
ーム、ウエストで10チームがランク
されている。

尚イーストの部はシエラント、
ローランド、ファスター、コペン
ハーゲンで、ウエストの部はユト
ランド、フィンと区別されている
そのうち、男女共最強チームと思
はれるのは、コペンハーゲンのク
ラブで下は少年少女のチームから
上は白髪の老人迄クラブ員は練習
日には家族総ぐるみでホール（コ
ペンハーゲンの市民体育館）で練
習に汗を流し、スタンドから声援
している、なごやかな風景が見ら
れる。

かくして全国民に親しまれ、育
成された各チームから逸材が発見
され、男女夫々のナショナルチ
ームが編成されるのであるが、平時
は夫々所属のチームで、リーグ戦
に参加し技を競うのであるが、他
の夫々一般選手はナショナル選
手に追いつき、そのメンバーに加
はることが、彼等の最終の目的ら
しく各チームのリーグに於ける真
剣さは、日本では見られぬ激しさ
がある。国際試合で集まった選手
達はナショナル・チームとして又
チームの一員として、すぐ結合融
合して有機的に動く。彼等選手連

は一寸も「ギョチ」なさや遠慮もな
く精神的にも技術的にも実によく
やっている事実は、誠に立派なも
のとつくづく感心させられた。

この事はスウェーデンでも西ドイ
ツでも同様な事が言い得る事であ
るが環境になじみ、順応性を多分
にもつ彼等が全く羨ましく感じら
れた。

さてデンマーク男女チームのド
イツとの試合の結果は一九六〇年
から通算して女子は昨年12月14日
フレンスブルグで10-14で敗れた
ので9試合3勝5敗1引分け、男
子においては一九三八年からの通
算16試合で、本年1月25日ベルリ
ンで22-25で敗れたので、7勝7
敗2引分けでタイの戦績である。

尚身体的条件の対独比較はナシ
ョナルチームで身長はデンマーク
184・6、ドイツ185・5、
体重81・6、83・0、競技歴は
14年と12・7年。女子は身長1
68と168・9、体重60・5
と60・6競技歴が16と16・6
年。競技歴だけはデンマーク男女
が長い結果が出ている。

以上何かと書き綴ってきたが、
私の言わんとするところは、ハン
ドボールの発祥地は、あく迄デン
マークであり、現時点迄ドイツの
文献のみにたより、小国デンマ
ークに対する認識がおろそかであ
った事であると思はれる。日本
に渡来して約半世紀になろうとし

ている時、こゝらで世界のハンド
ボールの歴史を確認しておく必要
を感じ取ってこの発表を行ったも
のである。（完）

参 考 文 献

- ▽ Handbold Bogen (Dansk Hand Ball Forbund)
- ▽ Palle Aagaard: Instruktionsbog International Handball Federation Handbuch
- ▽ Hallenhandball Weltmeisterschaft; Hand bold
- ▽ Deutsche Handball Woche
- ▽ Handbold Spilleregler Med Kommentarer for 7 mands Spil
- ▽ Hallenhandball, Berlin

馬場太郎氏は戦前、日本協会の
発足期からハンドボールの普
及、研究につとめられ、戦後は
大阪協会・全国高体連、関西球界
などの指導者として重きをなし
た。日本協会副会長、第6回世
界男子7人制選手権（昭41、ス
ウェーデン）の日本選手団団長
などもつとめられている。現在
所・豊中市千里園3の191

ディナモ・ブカレスト初優勝

グラスホッパーズ3位にくいこむ

ヨーロッパカップ編 ⑥

男子第6回ヨーロッパ杯選手権は1964年から1965年にかけて行なわれた。

1963年から1964年にかけての冬は第5回世界7人制男子ハンドボール選手権大会が1964年の3月にチェコで開かれたため、大会は行なわれていない。

この大会この歩みの中でも、59号に掲載しているように、ルーマニアが連覇して、1960年の大会で優勝して、世界からやや意外の感をもたれていたが、実力のほどを見せつけた。

この大会もチェコ—ルーマニアの激突と考えられていた。予想どおり、両者の準決勝リーグでの争いが文字通りの決勝戦となったこのヨーロッパ杯でも、これからはばらく、両者の対決が続くが、この大会では、やや意外な展開になり、チェコのデユクラ・ブラーグが第一回戦でユーゴーのメドヴェスカク・ザクレブに破れるという番狂せが生じた。このチームはそのまま勝ちぬぎ、決勝でディナモ・ブカレストと対戦することになるのだからあなたがち番狂せと片づけすることはできないかもしれぬ強いチームである。

ユーゴーは第4回大会でも決勝にバルチザン・ブジエロバールを送っており、この当時から、なかなかの強国ぶりをうたわれていたのである。

この大会もやはり前回と同様に準々決勝、準決勝は二回戦方式を採用している。

この大会はディナモ・ブカレストが前回に続いて決勝に進出し、初の栄冠をルーマニアにもたらしことになる。

参加国は前回より

一チームへり21チーム

この回からはというより、第5回に特例的に設けられた前年度優勝チームの特別出場がなくなり、21ヶ国から21チームが出場することになり、前回に出場した国々はすべて出場し、新規の参加国はないという結果になった。21ヶ国であるので、一回戦16チームにするために予選5試合が行なわれた。

予選は比較的近い国々が対戦するという慣例があるため、ポランド—ハンガリーという中級国同士争いが早くも見られることになった。

▽予選

グラスホッパーズ・チェルシー (スイス)	27—9	フレマール・ブルッセル (ベルギー)
ユベリンゲン (ルクセンブルグ)	12—11	オペラテイ (オランダ)
US・イーヴリー (フランス)	18—13	FC・ポルトガル (ポルトガル)
メドヴェスカク・ザクレブ (ユーゴ)	18—14	ラビッド・ウイストリア (オーストリア)

ASZ・カトヴィラン (ポーランド)	22—17	ホンヴェド・ブタヴェス (ハンガリー)
--------------------	-------	---------------------

それぞれ強いと目されたチームが本大会に出場することになったが、西欧圏の勝者いずれも大した力がなく、すぐに消えさるのである。特筆すべきは、ルクセンブルグがオランダ相手とは云え、初めて、この大会で勝ったことである。

ハンガリーのホンヴェッド・ブタベスはくじ運悪く、しかも勝連にもめぐまれず、緒戦で敗退してしまった。

デユクラ・ブラーグ

一回戦で破れる

▽一回戦	
グラスホッパーズ・チェルシー	20—15
US・イーヴリー	17—10

アトレテイコ・マドリッド (スペイン)	34—19	ユニオン・ヘルシンキ (フィンランド)
アジャック・ス・コペンハーゲン (デンマーク)	25—20	フリヤム・イキヤヴィツク (アイスランド)
US・イーヴリー	21—13	アスロー (ノルウェー)
ベルリン (S.V. 92)		
SV・92 (ドイツ)		

ディナモ・ブカレスト (ルーマニア)	17—14	ASZ・カトヴィラン (ポーランド)
--------------------	-------	--------------------

メドヴェスカク・ザクレブ (ユーゴ)

ブルヴェス (チェコ)

32—18

ASZ・カトヴィラン (ソ連)

強チーム同士の対戦が見られる何といつてもニュースは、前回の優勝チーム、そして世界選手権でも大活躍のチェコナショナルにも多くの選手を送りこんでいて、この大会でも本命とされていたデユクラ・ブラーグが一回戦であえなくも、ユーゴーの新進チーム、メドヴェスカクの軍門に降ったことである。

第5回世界選手権でも6位のユーゴーのチームにチェコが破れるとは、一寸予想がつかなかった。また、東ドイツのASK、東ベルリンもディナモ・ブカレストを相手にゆがらぬ戦いぶりを見せたこの両試合はこの選手権のトップチームがどこにあるかをはつきり示したといつてよいであろう。

他は順当、やや意外なのは、スイスのグラスホッパーズ・チェルシーが、この年は良く戦い、スペインのアトレテイコ・マドリッドを破り、準々決勝に進出したばかりでなく、準決勝にまで進出したという番狂せがあったことである。

ある。またアイスランドのフラム・レイキャビックも健闘している。

グラスホッパーズ B S V・92ベルリンを 破り、準決勝へ進出

▽準々決勝（二回戦方式）

グラスホッパーズ・チューリッヒ 16—15 SV・ベルリン92
グラスホッパーズ・チューリッヒ 18—14 SV・ベルリン92
グラスホッパーズ・チューリッヒ 2勝

アジャックス 39—16 US・イーヴリー
1勝1敗、総得失点55—34でアジャックス・コペンハーゲンの勝利

ダイナモ・ブカレスト 26—11 RIK・ゲイナモ
ブカレスト 24—11 RIK・ゲイナモ
ブカレスト 24—11 RIK・ゲイナモ

メドヴェス 21—13 ブルヴェエスカク・ザグレブ
ブルヴェエスカク・ザグレブ 24—16 メドヴェエスカク・ザグレブ
1勝1敗、総得失点37—37、抽

んでザグレブの勝ち
グラスホッパーズがベルリン・SV92を破るといふ快挙をやった。

のけた。ベルリンでの試合、やっと1点差で勝ち、まず大成功のチューリッヒは続く、地元での試合B S V92によく追いつき、2勝して準決勝に進むという大快挙をやった。グラスホッパーズ・チューリッヒというクラブはサッカーなどでは世界的に知られているが、ハンドボール界では、他競技ほどは知られていない。スイス国内では良く征覇するチームではあるが、国際舞台では脚光をあびるところにはなかなかでてこられないチームであったが、堂々とベスト・フォア入りしたのであるからこれが大変に賞されてよいことだと思

う。
スイスのチームは2回、4回目

にそれぞれくじ運にめぐまれ、準々決勝に進出しているが、ここで大差で破れている。そのことから考えると、堂々と西ドイツのチームを破っての進出は、スイス球界のみでなく、世界球史の中でも特筆すべき事柄である。

デンマーク・フランスは順当な結果。ルーマニア・スウェーデンはダイナモ・ブカレストの強さだけがめだつた一戦となった。

メドヴェエスカク・ザグレブ・ルヴェエスカク・ティビリシの1戦はそれぞれホーム試合で8点差の1勝。全く同一成績となり、抽

り、準決勝進出が決定した。前回同様、東欧圏2、西欧圏2の準決勝となった。

ダイナモ・ブカレスト強し

▽準決勝（二回戦方式）

ダイナモ・ブカレスト 19—11 グラスホッパーズ・チューリッヒ
ダイナモ・ブカレスト 棄権 グラスホッパーズ・チューリッヒ

1勝でダイナモの勝利、筆者の記憶では、この第二試合ルーマニアで行なわれる予定であったのが日程的な原因でチューリッヒが行けなくなり、ルーマニアの1勝による勝ちになったと覚えている。

アジャックス 24—20 メドヴェエスカク・ザグレブ
メドヴェエスカク・ザグレブ 21—11 アジャックス
1勝1敗総得失点41—35でメドヴェエスカク・ザグレブの勝ち。

ダイナモは圧倒的な強さを見せて決勝に進出した。この年がダイナモ・ブカレストのもっとも油のつた年であったように思われる。その後、ルーマニア内には、ステアウアという強力チームが出現し、また国外では、他の国のチームが、補強するというようなこともあって、ダイナモ・ブカレストも必ずしも楽な試合をもってはいない。

一回戦でデユクラ・ブラーグを破ったメドヴェエスカクはついに決勝にまで進出してしまった。

この第6回大会も前回同様東欧2ヶ国によって決勝が争われることになった。この後も第8回大会を除いては、この形が続いている。

デイモナ・ブカレスト辛勝

▽決勝（1965年4月4日於パリ）
ダイナモ・ブカレスト 13—11 メドヴェエスカク・ザグレブ

強さを誇るダイナモも、苦しみながらも快調な進撃を続けてきたメドヴェエスカクの喰い下りであったが、この第6回大会になって、初栄冠というのはいささか意外であるが事実である。国内の試合を勝ちぬき、しかも強豪揃いのトーナメントを勝ちぬくのがいかに困難なことがこれによっても理解できよう。このあとダイナモは一度も決勝に進出してはいない。この大会のトップチームはダイナモ・ブカレスト、メドヴェエスカク・ザグレブ、ブルヴェエスカク・ティビリシ、アジャックス・コペーハゲン、デユクラ・ブラーグ、A S K・東ベルリンである。（藤本敏）

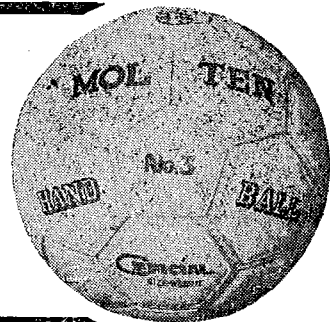
日本ハンドボール協会検定球

モルテン

亀甲型 ハンドボール



モルテン工業株式会社
広島・東京・大阪



サーキット・ハンドボール トレーニングについて

フロデ・ヘンリクセン博士
(デンマーク)

サーキット・トレーニングは合理的・合目的な体力作りのトレーニングである。

ハンドボール競技に適したトレーニングと考えられるものを八つ用意して、これを行なうものである。これらは最初軽く、しだいにだいに強化して、三回くりかえしてできるようにすることが必要である。

このプログラムを3回くり返すのを週に2回行なうことになる。最初は軽く、トレーニングを十分に制御しておかなければならない。これは医学的見地からをそのようにすべきだとされている。

次には、体力作りを目的としてトレーニングをする。筋力作りにはアレーを利用するのが良い。

サーキット・トレーニングはハンドボールの特殊練習と組み合わせいつでも行なうことが望ましい。これによって体力を作り、筋力を増さねばならない。

またエリアを走ること筋力を強めることは重要なことである。

それと、健康管理には十分な注意を払わなければならない。ハンドボールのトレーニングとしては以下のようなことが考えられる。

練習例

練習1 腰に力を入れないで自由

由に動かすようにすること。同時に敏しように性をつける。またエリアを走る練習も同時に行なえる。20秒の最高限度とする。

練習2 ひじの柔軟さと伸長度の練習。同時に肩も筋肉を強めること。約15kgの負荷をかける。選手が疲れを覚えるのを限度とする。

練習3 ひじの柔軟さと体重の肩の関節にかけることの練習。この関節の動きをよくするために、パランス台を置く。最高限度を30秒とする。

練習4 ここではこの関節とひじの関節の柔軟性を養う。30kgの重量をかけ、疲れるまで行なう。

練習5 ダッシュの力をつけるために重要な要素となる腹筋の練習。最低30秒でできるだけ行なうようにする。

トレーニングの時期によって、これらのトレーニングは変化させる。これらのトレーニングの間にはてきぎダッシュを入れ次に移るのがハンドボールにとって有効となるであろう。

練習6 5kgの荷重の丸い滑らかな棒をまわす。手首(ボールに最後の力を与える)の関節の強化。
練習7 腹筋、この関節、背筋の強化。30秒間を最高限度とする。良い。

練習8 手首とひじの関節の強

化練習。これは強いボールを投げられるためにぜひとも必要である。30kgの荷重をかけ、疲れるまで行なう。

練習は有効に組み合わせ、それぞれの筋力を強化していくことが必要となる。

(注、これらはすべて会場でフィルムを見ながらのものであるので多くのものはどのような形のトレーニングであるのか不明なのは読者諸氏にとってはなはだ申訳ないと思っている。)

実施例

まず最初はごく軽く行ない、最大限の力を出すものを2回連続して行なえるようになり、更にややおいて、最大限のものを3回続けて行なえるようにすることが一つの目標となる。

1963年の8・9月にこれをつくり、同年の11月にこれを実施した際に練習形のは変更している。12月にこれを発表している。更にこれに加えて、走るトレーニングとして、エアラインの走りも十分に行なう。

34人のハンドボールの世界選手権の候補選手にこれを練習させ、大いに効果をあげることができた。この中から、16人の選手がこの世界選手権に派遣されてきている。

これを施すにあたって、種々の

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!

セブ



サービス部
新宿区新宿2丁目電停前
TEL (341)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6
TEL 本所 (622) 0746

観点から注意をくばった。16人のうち7人はほとんどのトレーニングをまですすこなし、2人は完全にこなすことができた。6人は多くの種目をこなしたが、1人は心臓の関係で行なうことができなかった。

種々の計測の結果、明らかに筋力がつくことが確認された。

これを中心にした体力作りによって、すべての面の筋力で1957年の時の選手よりもすぐれていることが確認されている。また、これを行なうことによって、個々の選手の良い面、悪い面が明らかになり、それに対して、適切な処置をとることができるようになりトレーニングの重点も自ら明らかになってくる。

以下のような点を測定した。

- 1、脚の筋力
 - (a) 両足
 - (b) 左足
 - (c) 右足
- 2、腹筋
- 3、背筋
- 4、握力
 - (a) 左手
 - (b) 右手
- 5、手首の力
 - (a) 左手
 - (b) 右手
- 6、腕力
 - (a) 左手
 - (b) 右手

7、上腕の回転力

- (a) 左手
 - (b) 右手
- その結果は以下のような形となつた。

- 1、脚の筋力
 - (a) 両足 二四八〜九五〇kg
 - (b) 左足 二四八〜四八〇kg
 - (c) 右足 一五三〜三九〇kg
- 2、腹筋 六五〜八七kg
- 3、背筋 七七〜一〇六kg
- 4、握力
 - (a) 左手 四七〜八一kg
 - (b) 右手 六四〜六八kg
- 5、手首の力
 - (a) 左手 四二〜八二kg
 - (b) 右手 三五〜九二kg
- 6、腕の力
 - (a) 左手 三六〜一〇〇kg
 - (b) 右手 五一〜九七kg
- 7、上腕の回転力
 - (a) 左手 二一〜二五kg
 - (b) 右手 二五〜二九kg

サーキット・トレーニングはトレーニングの分野の中でも比較的歴史の浅いトレーニングであり、その理論も実験的段階にあるものが多くあり、今後大いに発展するものと考えられる。

特にそれをハンドボールに適したものにするには、歴史の浅いサーキット・トレーニングの中でも特に歴史の浅いものだけに、多くの未解決の問題が山積している実状である。

多くの実験とそれに伴う理論他の過程をふまないことには、ハンドボールにもつとも適したサーキット・トレーニングはどういう形であるべきかを判断することは不可能である。

これを施行している時に26才になる1人の選手を測定した結果、明らかに能力の低下をきたしていることが明らかになった。

これは一時的な現象であると解されたので、根本的にこのトレーニングシステムが誤っているのではないと確信している。

しかしながら、我々は医師の十分な健康管理の下にこのトレーニングを実施したので、このような場合も、確信をもった解釈ができたが、場合によっては、このような形の多分に実験的な意味を含んだトレーニングはむしろ有害である場合もあるので、十二分の健康管理の下に行なわなければならないと考える。

よりよいトレーニングシステムが確立される日が一日も早いことを望んで、その参考になればとこの発表を行なったものである。

(抄訳 藤本 強)

☆ ☆ ☆

こういうようなトレーニングのレポートを読んでみて、つくづく現在私達日本のハンドボール界のおかれている状況と世界のトップ

チームのある状態との間に大きな差のあることを痛感します。

チエコの大学でハンドボールの専攻生がかなりいること、幼児時代、少年時代、青年時代を通じたトレーニングシステムの確立をめざしていること。

今回のデンマークのサーキットトレーニングに関する研究、しかも6年も前のことなのです。

本誌にも、こういう形の論文が早く作り出されて欲しいと思えます。

× × ×

今回の抄訳、どうもやっていてよく判らないところが多く、途中にも書きましたように、実物(フィルム)がないことも一つの原因ですが、訳者自身のトレーニング理論の勉強のたりなき、医学的な用語を知らないことなどを痛感します。今回のもの、おそらくこのトレーニングシステムを使う


うと思っても、なかなか実行できないのではないかと思つて、読者諸兄には、はなはだ申訳ないことと思つています。

少しづつ勉強を重ね、よりよい抄訳を作るように努力をしますので、御了承下さるようお願いいたします。

種々の面での御意見、御叱正をお待ちしています。どしどしおよせ下さい。

★ 確めてください! MIKASA HAND BALL

完全球形に対する強靱さ、バウンドの正確さ、そしてダイナミックな弾性と抜群の耐久性——世界に誇る(ミカサ)の価値ある芸術品です!



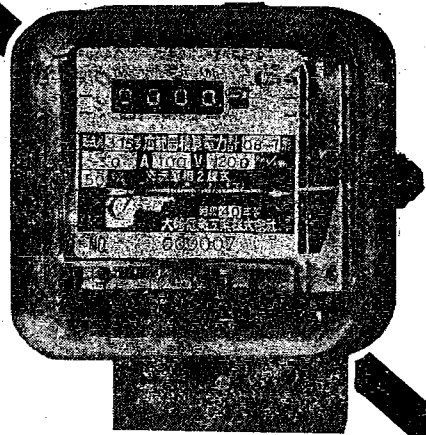
日本ハンドボール協会検定球
明星ゴム工業株式会社
広島・東京・大阪・福岡

Osaki

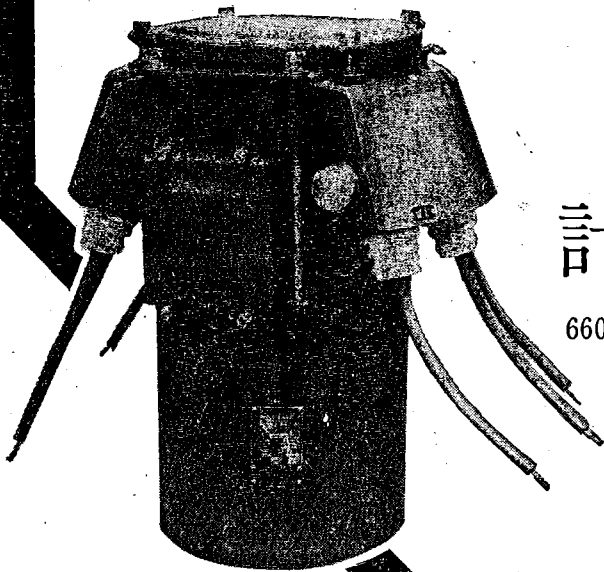
最高の確度と信頼度を持つ

電力量計

（单相用	OB-7形
3相用	OW-7形
精密用	OP-3形



OB-7形広範囲单相積算電力計



計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

主要製品

電力量計・電流制限器
計器用変成器・電圧調整器
配電盤・分電盤・制御盤



大崎電気工業株式会社

本社・五反田工場 東京都品川区東五反田2-2-7 電話東京(443)7171代表
 蒲田工場 東京都大田区多摩川2-8-1 電話東京(732)6511代表
 埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話0492-61-1205

早大、慶大に3連勝

伝統の定期戦

第17回早慶定期戦は9月28日午後7時から高校、OB戦についで行われた。

熱気にあふれた場内のムードにのって両校ともスタートからテンポの早い試合運びをみせたが早大は後半10分10から連続3点をあげ主導権を握り、その後の慶大の反撃を封じて3連勝した。通算成績は早大の10勝7敗。

▽高校戦(第11回)

早大学院 18(8-3) 8 慶応高
通算成績・早大学院 8勝3敗

▽OB戦

三田ク 22(15-7) 21 稲門ク
(慶) 通算成績・三田ク 8勝6敗2分

▽現役戦

早大 15(8-7) 12 慶大
7-1-5

得【早大】 GK (守) 522012
0山本) 村上海口越島
尾齋武加高鈴 島藤藤藤橋木 } FP 峯川市堂宮川
71212122 15(3) 7MT (0) 12
審判・藤原(日体大出) 高野(順天堂出)

地方球信

少年団の親善試合

【久留米市(福岡)】5月にオールドボーイの試合を行って好評を得た久留米市協会が、こんどはスポーツ少年団の親善試合を企画し、9月23日の第2回市選手権のプログラムに組み入れた。

対戦したのはBSスポーツ少年団(指導者・古賀信男)と市内高良内町を本拠とする内野体操スポーツ少年団(指導者・長野農夫男)。

両少年団ともこの日の試合を心待ちにしていたもので、特に内野チームは8月初旬に小学校5年生以上で編成されたばかり、毎朝6時から約1時間の練習でパスキャッチの初歩からはじまって最近ゲームができるまでになった。

試合は、中途から雨に見舞れたが少年たちはびしよぬれになりながらも一心にボールを追い、投げあった。父兄たちの声援も、いかにもスポーツ少年団の対抗らしい和やかなもの。同日行はれた一般男女や高校男女などの試合よりもコートサイドを湧かせる熱戦を展開した。

高学年生を揃え経験にも一日の長あるBSスポーツ少年団が勝利を握ったが、試合終了後市体育協会から参加賞、久留米市協会から

パンや牛乳、幹部候補生学校ハンドボール部員からお菓子などが健闘の両チームに贈られ、成巧裡に「第1戦」を打ちあげた(N)

東京でもクラブ競技会

【東京】東京協会では11月4日から駒沢屋内球技場で開く第7回東京選手権と併行して第1回クラブ競技会を行う。

昨年までは東京選手権を一般・クラブの二部に分けていたが今年からクラブ部門を独立させたもので、学連加盟校の2軍的チームや学連卒業後4年までの者で構成しているチームはクラブとみなさいという参加規定が特色だ。また優勝チームは来年度はクラブ競技会に出られないというのも新しい考えかたで、どのような成果をあげるか注目されよう。参加は15チーム。

今月号から「地方球信」欄を新設しました。あなたの地方のニュース、あなたのチームの活動を欄字以内にとめて編集部までお送り下さい。

なお、試合記録はこれまでどおり「各地の記録」欄で扱います。

各地の記録

麻生、竜ヶ崎一を制す

▽茨城県民体育大会ハンドボール(8月・水戸)
▽高校男子準々決勝
竜ヶ崎一 17-9 笠間
水海道一 11-9 勝田工

▽同準決勝
麻生 21-7 茨城
竜ヶ崎一 17-8 水海道一
麻生 16-6 鉦田一

▽同決勝
麻生 12(7-6) 9 竜ヶ崎一
▽高校女子準々決勝
鉦田二 5-3 石岡二
水海道二 24-2 太田一

▽同準決勝
水海道二 13-2 鉦田二
八郷 8-2 麻生
▽同決勝
八郷 5(3-1) 1 水海道二

▽一般男子市対抗決勝
勝田市 17(9-10) 14 土浦市
▽同町村対抗決勝
東海村 13(6-5) 11 新泊村

自衛隊(勝田)が快勝
▽茨城県実業団・クラブ選手権(10月・日本原研体育館)
▽男子1回戦(2試合)
茨苑ク 25-13 自衛隊B

日本ハンドボール協会検定球



新製品 / チェコ型



東京

タチカラ株式会社

大阪

自衛隊 A 16-8 日本原子研
 ▽同準決勝
 茨苑 ク 19-13 水戸工OB
 自衛隊 A 16-5 日立製作所
 ▽同決勝
 自衛隊 A 19 (109-12) 7 茨苑 ク
 (109-15) 7

▽女子オープン
 太田二高 8-7 西峰 ク
 大同製鋼、初優勝飾る

▽第15回愛知県実業団リーグ(10月・名古屋)
 富士製鉄 A 26-14 日本碍子
 大同製鋼 41-16 タヨシ産業
 大同製鋼 26-8 トヨタ車体
 日本碍子 27-19 タヨシ産業
 大同製鋼 23-18 富士製鉄 B
 トヨタ車体 19-14 タヨシ産業
 富士製鉄 A 21-21 トヨタ車体
 日本碍子 23-18 富士製鉄 B
 大同製鋼 17-16 富士製鉄 A
 トヨタ車体 26-21 日本碍子
 富士製鉄 B 32-8 タヨシ産業

大同製鋼 31-9 日本碍子
 富士製鉄 A 23-14 富士製鉄 B
 【順位】①大同製鋼 5戦全勝②富士製鉄 A 4勝1敗③富士製鉄 B 3勝2敗④トヨタ車体 2勝3敗⑤日本碍子 2勝3敗⑥タヨシ産業 5敗
 大同製鋼は富士製鉄の9連勝をはばみ初優勝した。
 ▽1・2部入れ替2戦

ブラザー工業(2部) 23-6 タヨシ産業(1部)
 住友化学、貫録勝ち
 ▼第24回愛媛県スポーツ祭(10月土居高)
 ▽男子準々決勝
 住友化学菊 24-6 松山工商
 本 24-9 寿電機
 松山商大 24-9 丸善石油
 愛媛教員 38-16 北条体協
 新居浜工高 34-1
 ▽同準決勝
 住友化学菊 25-15 松山商大
 新居浜工高 27-21 愛媛教員
 ▽同決勝
 住友化学菊 19 (712-116) 10 新居浜工
 菊本 7 (114) 10 高
 ▽女子1回戦(2試合)
 土居高 B 11-6 新居浜工
 新居浜商高 3-1 土居高 A
 ▽同準決勝
 新居浜商高 23-2 土居高 B
 新居浜商高 6-5 松山商高
 ▽同決勝
 新居浜商 11 (6-0) 0 新居浜商
 高 A (5-0) 0 高 B
 男女とも生駒勝つ
 ▼奈良県高校総体ハンドボール(10月・敏傍高)
 ▽男子準々決勝
 奈良 A 14-9 十津川 B
 生駒 A 14-10 添上 A
 添上 B 20-14 生駒 A

東大寺 12-6 奈良 B
 ▽同準決勝
 東大寺 14-11 添上 B
 生駒 A 14-5 奈良 B
 ▽同決勝
 生駒 A 14 (8-3) 9 東大寺
 (6-6) 3
 ▽女子1回戦(3試合)
 生駒 15-3 添上
 十津川 B 11-1 郡山
 十津川 A 20-0 奈良文化女
 短大附属
 ▽同準決勝
 十津川 B 4-3 桜井商
 生駒 7-4 十津川 A
 ▽同決勝
 生駒 16 (7-9) 2 十津川 B
 (7-0) 2
 奈良工高専が優勝
 ▼奈良県民体育大会ハンドボール(10月・敏傍)

奈良工高専 20-6 榛原
 ▽同準決勝
 敏傍 11-8 正強
 奈良工高専 10-8 桜井商高
 ▽同決勝
 奈良工高 22 (13-9) 5 敏傍
 (9-2) 3
 ▽女子決勝
 奈良工高 6 (15-10) 1 郡山
 (11) 1

玉造 17-16 結城
 麻生一 20-9 新治
 谷原 14-7 水海道
 岩瀬 10-9 麻生
 ▽同準決勝
 岩瀬 7-6 谷原
 麻生一 21-12 玉造
 ▽同決勝
 岩瀬 10 (5-12) 6 麻生一
 (5-4) 4
 ▽女子準々決勝
 水海道 18-9 岩瀬
 結城 24-8 麻生一
 水海道西 9-3 波崎一
 新治 9-8 神栖
 ▽同準決勝
 水海道 6-3 水海道西
 結城 22-1 新治
 ▽同決勝
 結城 8 (2-10) 5 水海道
 (6-5) 5
 参加校 男子14、女子10
 ▼広島県中学総体(10月・尾道)
 ▽男子準決勝
 東 18-5 修道
 二河 19-4 加茂
 ▽同決勝
 東 9-7 二河
 ▽女子決勝
 神辺 6-2 鳳

中学大会記録
 ▼茨城県民体育大会(水戸)
 ▽男子準々決勝

訂正
 本誌69号30頁国体地域予選記録のうち奈良クールフス(滋賀)は22-17の誤りでした。訂正いたします。(編集部)

・記・今回は実にいるいるな話
 ・後・題をもちこむことができ
 ・集・ました。
 ・編・特に馬場太郎氏の特別
 寄稿、なかなか読みえのあるもの
 です。連載を続けています「ハンド
 ボールの歩み」のなかでもすでに
 紹介してありますように、デンマ
 ークのハンドボールの歴史なかな
 か古いものです。ハンドボールの
 生年月日をいつにするかこれはな
 かなか難しい問題です。ルールブ
 ックが現存していて、その出さ
 れた最古の時というにすれば
 デンマーク確に一番古いものでし
 ょう。ヨーロッパに渡られての研
 究多くの人に会われての研究です
 ので一段と実のあるものになって
 います。ただ私が従来考えていた
 ものとは、一寸違っているところ
 があります。それは一言で云えば、
 ドイツの競技が11人制の母体であ
 り、デンマークの競技が7人制の
 母体になったという考え方です。
 これも人数グラウンドなどでそれ
 どう考えるかによって、かなりか
 わってきましようが。(藤本 強)

【おこわり】本誌では常務理
 事会の議事録を掲載しております
 が、これは主要事項の抜粋いで、
 ニュースとして詳報したものに
 ついては省略する場合があります。
 また9月28日の臨時常務理事會
 席上、この抜粋いは「公報」では
 ないことが確認されました。御了
 承下さい。

42

42

42

フジカラー
サービス

カラー写真ならもっときれい!



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で
〈フジカラーサービス〉とご指定ください

フジカラーの純正現像

フジカラー N 100
フジカラー R 100
フジカラーシネ 8mm・16mm
トッキー映画(磁性体塗布加工)
フジマグネオストライプ
小型映画フィルムの複製
フジシネコピー

美しいカラープリント

フジネガカラープリント
フジポジカラープリント
フジダイカラープリント
フジ G カラープリント
フジネガカラースライド
フジポジカラースライド

フジカラーの総合現像所

株式会社 フジカラーサービス

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第七十号

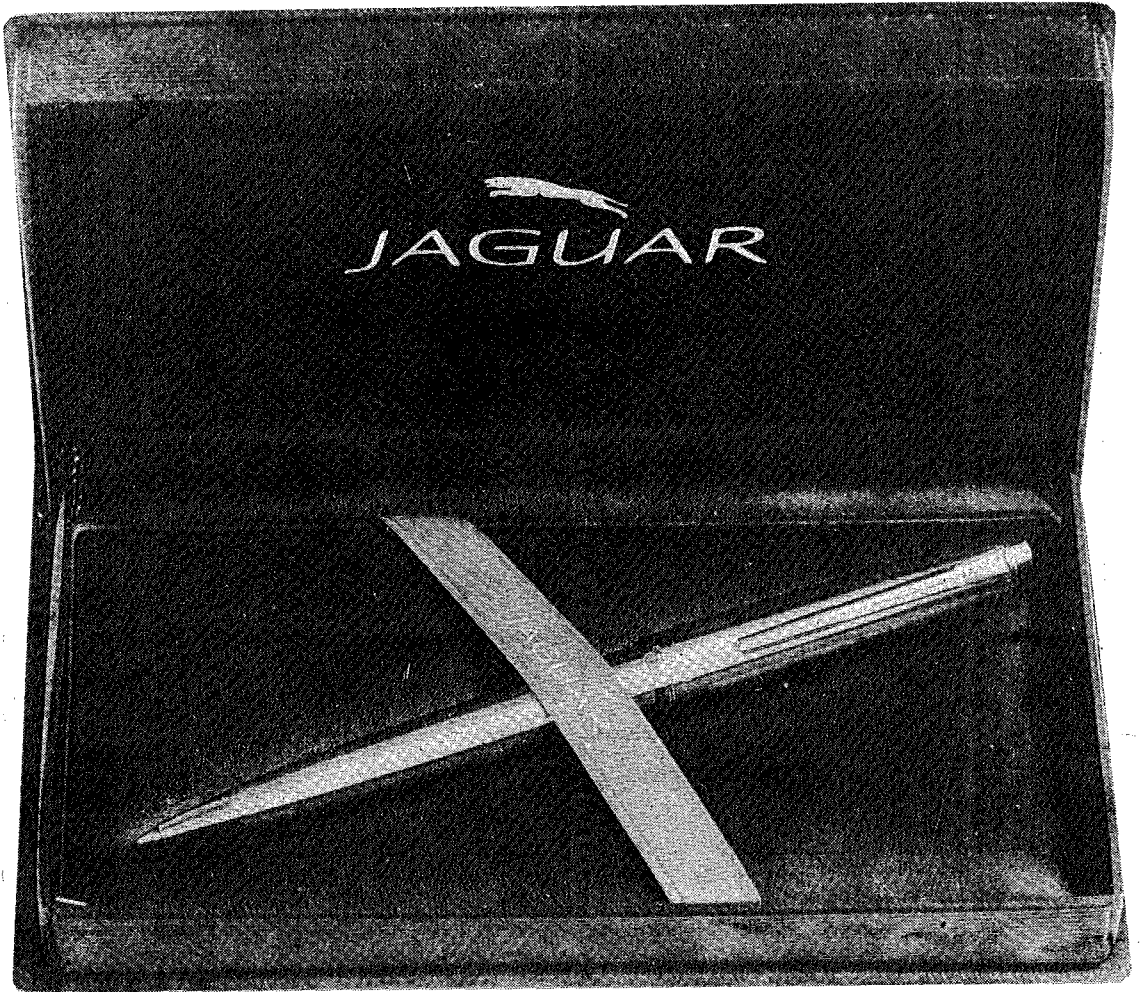
昭和四十年六月七日
昭和四十四年十月二十五日印刷
第三種郵便物認可
昭和四十四年十一月一日発行

発行所
日本ハンドボール協会

東京都 区神南町二五
電話 〇三三二二一
振替東京五八三三八番

編集人兼
保坂周助

定価 百五十円
年間購読 11回 千二百円



精かなきみから贈りものはジャガー
精かな かれへ

胸から出す、ノックする、書く……

三菱ボールペン《ジャガー》は、すべてに
スキがありません。

スマートなデザイン、軽快なキャップ
スライド、ムラのない書き味《ジャガー》

は、行動的な若いあなたに、ぴったりです

精悍なヤツ——

ジャガー

三菱ボールペン

¥2000・¥1000・¥800・¥500